【国府津六日登園通』在海梗構成 整態が脈中であった谷巻事宜し間 ・ 然意が顧中であった谷巻事宜し間

大演署四巡查統歐委

質情通知

東について協議では五 東京都省では五

大學、監事業で製質に関する智慧を大學、監事業で製造を経れるというでは、これの事の要素を基準に更に対している。

安心出来るかごう 下歌平、平曜無事、

痛頭つねぜか のしぶしふ く効く夏にみ痛 計會機質本日 速大・元賞数

文部の學制改革方針

機構駆動の障船は野務部長素低 の一點にあるさいふ。燃らば次長

「君には、

無に入りませんかれ

郷里の父兄に

質現に邁進

谷參事官語る

國策の

の如き電交な内地各製路へ配つの如き電交な内地各製路を行び州殿に記載代の製造業製を行び州殿

市役所では五日午後三時半から一如き挨拶状を送附した果州艦の大連存置意見に関し家一の立場を闡明するため左の意味の

至山會議就並に各五日午後三時半から

電な組織し新に他

原総就す、いたづらに応くして良村 概に就す、いたづらに応くして良村 が人は、職件の

村 続しい緊張から、解き放たれたことをよろこぶのであつた。

各課長、主任級 | 韓國の途につ

学の修業年限

厳様の所、静戦院の壁る所以、痲薬問じく搾せるは非常時財政主網

解熱鎮痛新剤

こさと、、はつきりした、野性なれば、嘘に生きればならわから、

て見ちや居られない。

僧 金四十銭

フランス文學者は、さうなくや

關東州廳の

大連設置に反對

の山西理事が満頭を代表して参

一蛇角

本年の農村被害八億圓、泣き面

旅順代表要路に打電

司令官の野林部最兼任家を遂行する主張もかり職議決定ごほり懲兵

政府も決定案堅持の外無く

は

なつたので、

拓務省更に對策講究

者の運動

高脚かれる満城十年度鎌事に九日か浦城東京支社長大洲理事に九日か

るため八日入港香港丸で來



行發日六月十

きのふユ大

空氣なもつてもらりを送るの機構で高楽の熱が野

熱河の秋

か出費青島、上澤禅由に 米関東洋艦隊(五日午前)

な青春

三上

於菀 =

西郎 吉

で、山脈が重響に起ってゐる。 かへ山脈が重響に起ってゐる。 かのった際に働しい山脈の肌 にこ本の樹もなくまとてい にこれの樹もなくまとてい

試寫會でつきの五

北鐵交涉順調 **然月上旬調印**

支拂保證要求對策

を提出して二時間半に亘り折衝の結果、『東京特電六日發』ユレニュフ蘇聯大使は五日午後 職能した、新くて細目交渉は以外に早く進捗し十一月上旬には正式調印を見るものご難想さる保護その他についてはモスクワ球船の職会を嫌ぐこさを終する一方、魔田外根も直接保護は膨離なるも他の癲癇なる方法で考慮出して二時間半に亘り折衝の結果、窓外スラく~ころ分通りは鑑まったが、ユ大使は意見の一致を見なかつた日本電大日發』ユレニスフ蘇鵬大使は五日午後五時半廳田外根を訪問、壁獣の北鐵護渡に開する蘇聯側條件 は事党上連行機績の鑑道接收なる意見は認められず(四)に對して

會見

出来るだけ公平に刺論でる方針で外務省は一部動人の獨占させず、

北鐵赤白從業

後果真に臨むべき

機擴大統脈を企圖する模様であるに依つて構成する連絡委員会の組

門文三氏(本溪湖煤鐵公司技の時人機の開上速東ホテルへ投行を開上速東ホテルへ投行を開上速東ホテルへ投行を開上速東ホテルへ投行を開発を開かればいる。

というでれの方へ張みながら、さ

黄金に光つて限りなく潜んだ雲に山、そして山、それに近くの縁が

對氏(滿纖鐵道部輸送課

もつさ凡所なものだつたなら、私

「茶ないみませうか?」

普及品

一門九〇

淋病患者の決定的治療に

いて、一緒に場内のカフエにはひ

であることを知覧したことはな

獨逸スタイン・ワレンチン博士の學說

は内服薬に関する論文中

局所銀製劑の完成

治療界の

權 威 氏(同輸送課運轉係主

主は、先生のことなんか、こんなに想ふやうにはならなかつたかも知

前七時四十分着列車にて助氏(満蹴緩道部次長)

たのであった。

べてゐる自分を、問もなく見出し

の現代の感覚か

の輝い伏を揚げて、数文はさう言

的ふから来た 象牙柄

そして、総様、その舞踊は、あるながらも、男は女を、女は男 か、狂ほしいまでに続し合はれば 生きてぬられぬこさな、肌へやう こするやうに跳ばれた。

堂の、観楽の中に、

を い電線の光りで一ばいになると、 変対は言ふのどりで一ばいになると、

洲國が誤渡後如何

き意同であるが、

外蒙政府内に

極東部新設

北なる態度で彼等に

いける。 がしては無り協定 がしては無り協定

員の不安

滿蘇側に同意を求めん しめ、銀行側は満洲政府の北磯 にクレギツト設定契約を締結せ 補洲頼政府さわが銀行側さの間 標保物件に右の如く日本 地域は右クレデット設定 地域に右クレデット設定

れてゐる、師ち自系微製質問にわ | ち自ら死を求めるものもある、彼歌、其の間にその去就について的 とてソ戦欲繁近中には顧問に嫌る | で変しの間にその去就について的 とてソ戦欲繁近中には顧問に嫌る | してソ戦欲繁近中には顧問に嫌る | してり、戦後繁近中には顧問に嫌る

洲國の勢ソ支援の職選性を保護せ

諸否な智保

息

員

3

中旬迄に對策

備展長逝去後その後任間 場合は市政 『吉林五日登回通』程吉林市政 書

でも概需考慮を振つて銓衡中で

被害高

任命する模様で目下最近力能されるが結局省公署國係要人中より

大使の會見さなる

代償商品の

上で滿蘇代表會見

の保證を要求し日品目携は二年年賦さら同様

が存す

支機保護に願しては日

度分に對する利子及

る瀟洲國側の意向は(一)及び

納金の時期か以て實際

東線で被害無災の調査を急っても 東線で被害無災の調査を急っても る、調査の要よるのは十日頃で従 る、調査の要よるのは十日頃で従 では、「農林省では良いである。」

被害は

一一、関西は一位四千 地方が告三千四百萬 小木舎五百萬風▲東 大千萬風▲関西風水 電氣委員會

時より運信局を設全にて除。臨時電電波規委民会は六日

▲ 多田久三郎氏(日本綱管技師) ■ 同上 「同上 「同上 「同上 「同上 「日本綱管技師)

氏(日本鏡銅協會長)

■警察官招魂祭参列のため六日 ▲松原武三郎氏(八幡製織所技師)

れ午職を共にして十二時過ぎ能會

日野な激情で、製紙な官能さが、極いないであった。 製作を関係で、繊細な官能さが、極悪な官が、極いないのであった。

にすら見えるさき、息なつめ、身にすら見えるさき、息なつかみ合ふやう ががら、観客たちは、座頭夫婦 さつきは、あばてて、観弦の国として、カフエ戦をみつめるやうにして、カフエ戦をみつめるやうに の男女さ、ひごく似たものであ彼と彼女とは、舞踊の、あの裸 一個の女性であるにすぎなか

フランス語勉強家でもなー娘であつた――女勢少女

一氏(奉天商業學校長) 唯氏(三菱商事地所部員) 氏〈大使館一等潛記官 氏(木溪湖煤織公司技 氏(關東廳商工隊長) そして、彼女自身が、又、女であかった――教師でも、先駆でも、かったってはなかった。

發明創製にかいる本 病院長佐藤榮先生の

大連・日本賣類株式會社、東天、線 本 栗 身

全質機能にて販費す (文) 大の友人(約1年日最)で四人会 東 仮

あんまり刺戦が強すぎて

面白いですれた」 がかななご あんまり技巧的ななごり

英靈を慰む

事告文を解職と説って 整処を執行 六日午前十時書成一周書館に集合

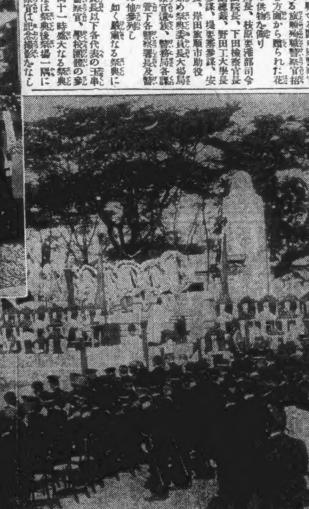
電探機器に際して送来警察選では 「安東青色」 発流調果 総指数部級

安東の招魂祭 職構造師の憲理式を行った

けふ開東廳殉職警官招魂祭

盛大に執行さる





明春の解氷期が 今から心配 松花江増水の儘結氷

百三十一米七八であるが微水速度
市既を恐怖の器に追び込んだ今夏
市既を恐怖の器に追び込んだ今夏 院水期に於ける者水は標常蔵に壁 方部位で結果すべく上派の水位もい方部位で結果すべく上派の水位もいる部でおれているが二米部の水位もいる部ではいるが一米部の水位もいる。

危い空氣銃 俳優の目を潰す 中內惠比須町六二白動車

「原法が断一九料理店三十三號にお 大選生れ市内恵比須町六二自動車 方面に手配中、なほ右犯人は去る 中四名は外部の具張かなも他の二方に六人組ピストル強盗押入り、

(周出により終落當局では各 (周出により終落當局では各

大連クラブ、浦郷育成門工場後の大連一中野南浦工事、大連商業院

近年次第二

義人村上氏 近く退 奉天で歯の治療を

有 「本天電話」 整航以来ハルビンボ きえは既を知り振雲を配った日本 十字無院において加索中の村上な 人に難ら疎和では日本人教師をされる部で と 大東県氏は治療無過艇る良好で近 して十五萬国な標像事館に送って 地 めに二瀬間後染族同僚来来、来天 ある の中島解析醫院に通院する謙定で ある の中島解析醫院に通院する謙定で ある の中島解析醫院に通院する謙定で ある と あると四日市門江ノ島町居住の畑 (個が)、 あると四日市門江ノ島町居住の畑 (個が)、 あると四日市門江ノ島町居住の畑 (個が)、 あると四日市門江ノ島町居住の畑 (個が)、 まるとは、 ま

八港のめりか丸で來述した)明治生命取締役阿部瓊巌氏

楽家さしても最近認められ

けム海路來連

記者がデッキで売なかける

工能機器に於て銀行に態度されたは市成退職動脈脈につき正年より

婦

用

革

手

袋

輸着

電音ポール大會五日の 戦 織 左の本社西部大連支尉主催の西部大連 體育ボー 五日の戦績

工 数 2121

手袋の日本への輸入税は十割ですから がいる歐洲製の優秀品は大連でなくて はお手に入りません。 と記述をいません。

漁洋

速

製 仮 五・五〇とり。 三十餘種

グ戦の結果工場三戦三勝

米選手の比島遠征

カニンガム、同夫人、クロレーカニンガム、同夫人、アンダーソン、トムソン、ゲン、ホーンポステル、メ なほ日本學生競技職盟は遠征記念

六人組拳銃强盜

新京の雑貨商を襲ふ

小銃射撃大會 大連市民

ニラグビー

さに際食、秘容監督を初め金光祭に於て市長代準岡野助役司会のもに於て市長代準岡野助役司会のも **逐手推薦式** 手擦戲式点六大連市代表

同の健康を載するため豚栗、オに融戦の挨拶があつた後、選手 年古りにし

丹門 (天院推志)

は市内大和町鑑ケ池附近で際町の は市内大和町鑑ケ池附近で際町の は市内大和町鑑ケ池附近で際町の から喧嘩を始め大和町派出所員が 群拂つて暴行 1) A RANGE CONT.

寫眞撮影大會 る此、相當の臓ひなずの美人ダンサー三名が 湯洲電

天気予報・

干湖〈午饒三時三五分分 第第〈午饒三時三五分分 南西の風晴後雲 各地溫度

野工事も行はれるが、この終系によって来年度から新京を抄転さしよって来年度から新京を抄転さしよって来年度から新京を抄転さしまって来年度から新京を抄転さしまって来年度から新京を抄転さしまって来年度から新京を抄転さしまった。

八 新襄州 一六 新襄州 一六

| | 日の小洋相場(4:19年)

仕上、絶對に責任をもつ高級既製品 連鎖街

新京中

は銀高でも昨年と同じです。 100 各種電荷

かを振ってゐるが、これに對し射。 験し大いに優遇してゐるさ、 野し人質児童を巧に利用して 童は何れる楽農の子供であ

の仮以上に必要なストーブの値上 をしてるる、これからの清冽に米 をしてるる、これからの清冽に米 をしてるる、これからの清冽に米 トーブを飛ぎ一手に引うける大阪

に悪い風に見舞はれたものです とのアメログによる高談は八月 がらチャンさ出來でかり、製 で、相場は昨年通りです、各 で、相場は昨年通りです、各 で、相場は昨年通りです。各 で、相場は昨年通りです。各 で、相場は昨年通りです。各 で、相場は昨年通りです。各 で、相場は昨年通りです。各 で、日本でから値上げする。 で、日本でから値上げする。 で、日本でから値上げする。 で、日本でから値上げする。 で、日本でから値上げする。 で、日本でからでする。 で、日本でからでする。 で、日本でいる。 で、日本でいる で、日本でいる で、日本でいる で、日本でいる で、日本で

同真影を捧持 総部末様村添へ敷名の熊賊現林五日養国通』五日午前十時

さらいふべき大

の冷凝がありさう。 如何

汽車旅行を愉快に

を長くし

●機能験を行うてあたさころ、いき、二十米軌線を包々に組合せて来、二十米軌線を包々に組合せて

一十米軌線を色々に組合せて一番線集館等月前廊下で十

大連解構

管内に監修が東一州

の上り線二キロ百合せて約五

| 転内の総数像を整備することはが | 方数も数分散せればなられ、それ | その他 参覧すべき転した転線行を地震ならしめるには数 | 職必要であるが同時に設置影響の | には先づ数単の飲政

漸次改良される滿鐵線

京圖線に匪賊

一覧を感じてゐる機様である

大密林な巣窟さして京陽沿線に暴って客林の里窟さして京陽沿線に暴

大阪の風害ご ストーブ戦線 損害輕微で異狀なし されてゐる

| 「古木と | 後回番 | 前で統計率の | 数々の水勢を現る障礙庫の機能されて人質を整選した | 数沖飯事館に腰腕を聴出てその後 | 数沖飯事館に腰腕を聴出てその後 | 数沖飯事館に腰腕を聴出てその後

優遇、之努める匪賊 やっこほう。 のある各種ストーブは附着品の取り のある各種ストーブは所有の取り のあるとはあるが必要がある。 称かしてゐる、歌風された新独 換へに困るやうなこさはない、

豪農の子ばかり十人を残して

お客様

などがまなもの、毎年の例によなどがまなもの、毎年の例によなどがまなもの、毎年の例によ 日さいふので満洲では結婚の概式 大変で土曜日、茂の日さい別から秋晴れの上天領、お 年中で一番

たのがスピード時代、合理化時代いていふのが昔からの風智であつ

さころから十月は経統式を挙げな職機もみんなお留守であるさいふ

他して次のやうに語った

けふは上

大安·戌

神主さん轉

舞

戦前の式を駆ける潜が六組もあり のさころ出版の所提判手古舞ひ 田雲大社さ大連神社で 八百萬の神々様に って課想される かやう

も結婚式の多い時で一年中の式の になつたためである。だ 領域のいゝ季節を選

間の軸の仕へから返

カップルに練のお告げさして たわけ、大連線社の航歌原本執氏 たわけ、大連線社の航歌原本執氏 たかけ、大連線社の航歌原本執氏 でして、大連線社の航歌原本執氏 れが今では年三百三十組にも近れが今では年三十二年に初めて北路(水水、水下、土土三年に初めて此路(水水、水下、土土)

生地

十三日には第一期工事を終る営で五日その一キロ六百を完成し来る 網院式班別作業

いては尚多く研究の除地が残めるが殊に網路の改良その他

おる、 軌係入換への

1て総路の片脈に並べ郷級四百米 の軌板をスルリさ入換へるので素 の時間が僅かに四十二、三分間後

、就会の概念の概由を変

キロ十米の軟体であるが行 ぬる、滿嫩の網路は今日ま

文書地 新 京 支

洲からも 派な作品を 水上瀧太郎氏

安東を荒した

九日朝着列車で

大場際経済長な結集を配長さして場局長の玉串来食り、上は大機がに秋騰素む六日午前十時十分された(葛真は招魂祭者、上は大機・一般を開発を発展された(葛真は招魂祭者、上は大機・一般を持ちの相撲が行機・一般を表

て職職に執行

において行はれたが新京署におい

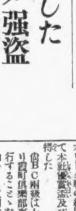
時より同學調堂におい

縦者職員の搭続祭は六日全滅各地

新京の招魂祭

在滿層館民職リの人様さ

河野神戦によつて殿かに開始



ピストル

五月午後七時三十分より十時に の追究により送に主观以下四名 り機能六百箇を顕彰、遊照動にむ。 のたヒストル激然は起果装置。 神(ま)で変東市内で前後八回に重 限) の意気により送に主观以下四名 り機能六百箇を顕彰、遊照動に電 限) の意気により送に主观以下四名 り機能六百箇を顕彰、遊照動に重 限) 主犯以下五名捕はる 要の密をは、一シング酸で十二日標準を変しが一シング酸で十二日標準の変しパーシング酸で十二日標準の変が

休

業

年ら休業仕候(南天順廷) 家族慰安會につき勝手 明 七 日(日間日)は店員

大連寫眞材料商組合

市内泉町四丁日浦人総貨職家島科同一の総の濃厚である市内泉町四丁日浦人総貨職家島科同一の総の濃厚である あす工専球場で 郷元帥傳を寄贈することになったさも一行十五名に井上十吉氏譯束

らひいさの料予なを

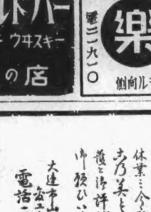
制店山披露

割主

ま

美



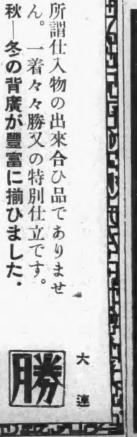


















「七寳の柱」週間

「七寶の柱」週間

讀者優待券(松))

要夜三同題行にて入静なる観者階上八十銭、階下六十銭

滿洲日報社

讀者優待券(松))

七寶の柱』封切會

七日迄·每日三回·映樂館

のおん奥の方、叉、お館場かられ職學とおなりあるやうにさ…

りましたっては、これ

愛幸井が唸込みを行つた(葛真は吹込み中の消費幸君) に於いてイースタン・レコーデイング・マシンによつて映験館游

に取めることとなり五日午後三時二十分より市内美濃町大阪艦するに鑑りフアンのの贖り続きして名作「七野の柱」ないコ

午後三時二十分より市内美濃町大阪附合

に保護をお贈みあつて、あつ 回向おこたらず、ご自身も、 でき裁判公、源和毎一門のた

を馬へ、おったへして腹はで、遊ばされたもの。……その

野やに続めながら、 脚中に続めながら、 脚では、ちょつさ、不満な縫い

吉光御前標が、日頭から、心にな、人知れず、おいさしがられていいというとがられていました。

介は、飲まつた。

吉次がいふさ、

「どなたの、御線概でございます



これた、総島の遮那王機へ、さ 第一の整八十二ン 特從介が云ふ。 吉次は、静して、元の裏門から

後は通る人もない日野の里だったりも、歴明りがあえてぬ

さな、前ってゐるのだ

そ々、標致な機場のやうに、 にしても、まるで、歴覧にの概に文字が やりさは、同じ遮那王に見らしい一帖の經本がはいつ 自分の該人類鏡が惹へて た。柳緑の香が、煙かのやう んて、更に、特で抱 自分の主人影響が考へてゐる思い 期待が外れて、彼は、がつかりし 苦勢して、訪れて来たどけに、 吉光御前の思ひやりで、自分や

く、確かつて出た寫經の變態を、しい血をあらだゝせて、さりげな

憤然さ、吉次は、東北の武士ら

て、暗い野な、後も見ずに、駆けて、時かわがつた。剛手で、耳を散つ 「あつ

秋のシーズ

ン皆様一家團欒には何ご

は

す

大谷日出夫•鈴木澄子••主 濱月形龍之介•小金井勝•森靜子

仇討

廿**優** 錢待

五日

五日より三日間限 忍術一夜大名

忍術一夜大名

させておいていゝか。 させておいていゝか。

けたが、途場に、

(11)

へ、土足なか 汚水にそれな

花冶作



今明日限り

沿線の人々に便利な三回興行

土曜日曜は映樂館へ

满

機繋から下ろして、瀬氏専髪の縦 まてに入場すれば映露会部を騒散ってった。

食館ダンスォールでは緊緊館でタイアップ「七野の様のダベ」緊発立つて大連吹饗館で封切され経大な統談を博してゐるが、大連特代、本紙連続小説の感識化「七蛋の様」は本月一日より登員に

本社後提大連首樂研究創業一員公本社後提大連首樂研究創業一員公本社後提大連首樂研究創業一員公本日午後七時期上級もの特別出版もののを記した。 高砂會謠曲

るやにおいて獣艦されるが、當日 旅赤器、谷献氏追著調査を乗れて 変る十四日午前十時より部日町つ 秋季大會

大連会館グンス本 「七音の住のタ

新鲜·優良 **四外第一品**

是非一度御

試聽御購入の程願ひます

大勉强販賣

致します

富店只今各

種多敷荷揃豊富ですから

に充分間に合ひ、又金州或びは旅 販方面は午後七時までに入場する で午後十一時大連常器極野最終バ

利用 して新興秋季二大修ファンも大いに本社優徐教を

るか」の大映響陣を観賞されたいメリカ沙漠等観篇「喰ふか喰はれ 「七質の柱」の記書無板」並にア

期待される

大連音研演奏會

Brunswick

輸入元

蕃

香

器

店

0

电話

レコード

部

二四二五

蓄音器部

七八四二

販强勉大器音 蓄・オ













與太者トリ

才脫線管

市計

弱い人は笑はない要心をなされたしたは通用でません!オモロイなんて言葉はてい要心でなされたした。 ・イエス・マルクス・

江川宇禮雄・岩田祐吉・大日栗島すみ子・竹内良一 米正雄氏が雑誌「富士」に心血を注いで連載發表した 絢爛たるところを見せる大作品で原作は文壇の雄、 松竹蒲田が大スターをオン 特選週間 ントレー して真の豪華版の

本位 4土地 収益へ

法寸

尺尺寸五分寸

B

A型燻焼室附 ニナニー

A型石炭庫附

全部 鋳織製 で而も装飾が優美であ

日器

斌

聽

す

是日土 非曜曜 |にと、 映

淺田健力 キャスト

一九三五年型

許 特 號貳○七○壹壹第 (型 B)

炊事棄用野間式

有村子 ラ 地震三十九川勢伊市連大 番ー三五四 話 個 番七八一連大座口替援 地番十三日丁三町木乃市順旅 式 間 野 許 特 元造製ケートス

連日 札止め 凄惨な映書! 十一猛獄爭閱篇

御持帯のみ方に の☆方に限 其日韓

め左の優待券 大人廿錢 公開

(毎日豊夜三回速観频行・入れかえなじ) 第二回 第三回 1-38.56 1-3-6.54 國境の町 0.11 同3,87 同7.05 ► 1.39

其日歸

松竹梅酒造株式會趾

愛すべし酒の功徳 一盃よく浩然の氣を養ふ

海の生一

を纏めおかんさ左の内案を告子さ を纏めおかんさ左の内案を告子さ を主産さら右の成立な希望られる 東王産さら右の成立な希望られる 東王産さら右の成立な希望られる 東京倫敦に有高機會を配き代 で、東京倫敦に有高機會を配き代

あるに至った、日本管達

語、「大阪六日委画通」日本総制物を出租合では昨日午後等時認識を行び、第一脚野印稿出し来了の一千三百萬哪につき左の通り決定した一、漏損期明めるものは輸出上の推測を保留し次期に継越すっ、発餘大割は初年度比率に依り、次期輸出に割當て二割は一般入

滿州重要物產組合調查二

連絡出榜趣味を独るに大豆は二十一萬五千百八十六周、亞洲は八百四十消州重要味敷柢合調査=九月の大一一萬二千九百四十二週、夏稲は一

號五十

方面での交換を開始せればなら

SWEと見て、進つて同解間の今次 のなまは高級野達工業に非常な悪 のなまは高級野達工業に非常な悪

るやうになって居る、しかして満 要を認めてゐるが何分凶地震業者 要を認めてゐるが何分凶地震業者

日英通商促進に

恒久機關を特設する

英産業團歸英迄に纏める

院定を見大策工場建設に着手と役 表上 獣 感解の手でほど 完成と社話をいめてられ、無目に取る事業計

な と反驳して居る、殊に消滅の判達 様な有してあるから ではるのはブラナモンドであり日本 これがために最も大きな打撃を受 これがために最も大きな打撃を受 ロックの大局解析は現在では がいるのはブラナモンドであり日本 のと覚せられてあるから

要し続し場大したるの故

管達が再び反響運動を逃して来たのではないかご釈ざられてゐる

御観察後師京するぶに其機能方法 整整条頼無間に低久的の日英通融 で、東京六日教画通 外務省は英産

日

の曹達計畫に

内地當業者より再び反對起る

理由にならぬ反對論

幸设

日

七

一本財産というの見趣としてきた。 「主要性のなど、は、 を関係しては、 を関係しては、 を関係しては、 を関係では、 を関係では、 を関係では、 を関係では、 を関係では、 のでは、 のでは



灣全滿商議聯合會

五日、

新京で関

本社後援の講演會に臨んでより

深の単定である協会後、 ・ はれてゐるが、よく現地の をいと思つてゐる、満洲の衝業 にいと思つてゐる、満洲の衝業 にいと思つてゐる、満洲の衝撃 にいと思つてゐる、満洲の衝撃 にいと思つてゐる、満洲の衝撃 にいと思つてゐるが、よく現地の

浦の肇定である協會長たる日銀社 本深海等な視察し朝鮮郷由にて離 大変海等な視察し朝鮮郷由にて離 に經濟場際が融合地震工業者の相 三階大農門に於て開催されたが 全員と、大農門に於て開催されたが を言語大農門に於て開催されたが を言語大農門に於て開催されたが

石崎聯合會々長初め代表委員及石崎聯合會々長初め代表委員及石田(奉天)高田(大連)瀬之口(安東)加藤(ベルビン)鶴口(安東)加藤(強衡)関係管見(四平街)紀藤(鐵衡) 関係管見(四平街)紀藤(銀衡) 関係管

日本の輸出は

来數之七七山內電々燃烧、岩佐鵬東遮兵隊山全官、守屋大使館奏事官、星門滿經附工課長、山中職東

で低能し、機能の各會頭を流ったが、急会者一同に直ちて低能し一先づ午前中の會

八四

三、五四七

表記の音韻を取つた風、そこから を配の音韻を取つた風、そこから を配の音韻を取つた風、そこから はりットン鯛を出 ◆ 英國產業與 ち満洲へ向部

海標金

奥地

相

率天票(現物 妙爾斯(現物 105780

本書は、知り得る

川湍 ◎滿洲國度量衡法 ○滿洲國稅關輸出入稅々則 産業 總覽 政治 交通 工績水産概況 資金旬小賣物面 交、法型、教育、社會 起國の經緯・國土、戸山 最新漢別國全口 **空通信** 商

リシアルグではない 國際勞働局東京支局發表 濠洲粉依然優勢

九月中における大連港の小紫粋輪 人蔵は百六十三萬九百九十年、前 月に此も四十萬袋の継増を示して 九月中の 一经 麥粉輸入狀況

一、私は全責任を以て日本にはソ

旨を繰り返してなり、満洲におけなの會見において日本さ提携も日

對策を協議

▲中旬 仲秋節商内一巡した後さ は百二十 (検さ体器)

奥地筋質りに 大豆弱保合

歐洲向旺盛で

大豆は十萬砘増加す

記載は井彦及奥地筋の散もの 通り、豆粕は人氣添はす、 通り、豆粕は人氣添はす、 定期は大豆は奥地筋変に弱

九年度大連特産物輸出

が何で戦つて、 况实

0 ◆…フランスが投資する、ドイツ が物々突換な希望する、米国で が物々突換な希望する、米国で ・野浦投資か割ってるが、等々 ・野浦投資が割かするが、等々

限 先 000限

是 1人名权 1、多人人名·国

> 田小兒科醫院 満洲の實情は

理化學用等一販費一販費 大連市恵比須町又十八番地 度で 漢第 二二、九四二 五二二六九 五、〇四二

海外市況は倫敦緩境現物先物共八 が一高、細育緩境八分一高、流質 銀塊八分五高、米英クロスニポイ 銀塊八分五高、米英クロスニポイ を向百二十九圓越、標金弱保合な 大れ常市は二、三十錢高の強保合な 入れ常市は二、三十錢高の強保合な

北海定期の前端智は大株四十銭安・油海定期の前端智は大株四十銭安・油坊三十銭安を入り、東京短期・新町銭安引は保合、東京短期・新町銭安引は保合、東京短期・新町銭安・山田工十銭高、日産三十銭高に引けた 小聢り 【上海六日数】銀對策勝念にて標 会依然冴えず、支那人は標金及州 の資持手仕舞の為買氣あり、個 際にか、わらず小聖え、弗は外銀 際に花放、ベルギー賣氣あり、個 が、おりない。 は大筋ゆこ買りこ外質物薄 上海為替情報 水越**樣式店** 大重縣氣壓大方**店**

五東

た記の通り景点付特質を教え 用下さい クスマサムネ・ クスマサムネ・ 自米、木炭の御用の 自米、木炭の御用の 来る七日よりで 用の際は是非一度一年斤人一袋宛進星致じます デ十五 を開催 御利 屋河三堂

670 博多屋は質店

神戸日米 ||一回 || 元州四分三 ||二回 || 元州四分三 ||元州四分三 銀塊及爲替

大阪期米

南地別に前年九月ミ比較すれば左 は注目されればなられ、いま各仕 地仕向さる被将歩馬を辿り大豆地仕向さる被将歩馬を辿り大豆 減じてある。なは高楽は

砂票强保合

麻袋變らず

綿糸保合

大豆 三六四二車 今元四車 高粱 一〇三二車 四甲 京和 六五一千枚 四千枚 豆柏 二七五百箱 五百箱 豆柏生商高 大百 1111、〇〇〇枚 八軒

◆定期喰合高 (版

月月月前一節前二 月月月前一節前二 日月月間一節前二

大阪棉花

13名の新

国

社会六株 店 H 地掛六十町奥市連大

脱せて市団の美観を助長せらむる一方針であ 北満ペイントを

變態增資 より親て本年度は歳少を辿ってる豆油は二千七百二度歳、高紫は八豆油は二千七百二度歳、高紫は八豆油、豆が、は糖、豆がは七千四百三十二度歳、 れば大豆は九萬七千二百五十

柄 前場寄 前

創設して合併

滞洲ペイントの

公募株式

(四)

大連を壓倒する

選米解禁に

農林は反對

試験牧羊で

安東油房の活況

生産條件の有利から

鐵鋼界の權威者

創立て各種塗料及酸料整造資質及込金三十萬個)は大正八年二月の

市内掘野町に工場が有する諸湖ペーント会社(資本金五十萬圓内掘)如ら

野田博士一行來連す

七、八兩日大連で講演會開催

朝鮮向輸出増加が殊に顯著

は五千株 設立要項を示せば左の かに満洲ペイント株式會通りの會社を設立し成る ■ので、八月に比してし約六萬風塔 ・一般和による質談文の漑出によると というでは、ドイツの大豆輸入線と ・一大五百風塔、 戦洲向は十萬風の線 ・ 大豆にあっては日本個五

日本の緩緩駅の構成者を観視した日本の緩緩駅の構成者を観視で承建した。一行は七日協和食館における

では意見な交換をたいさ思ふいに意見な交換を作いて思ってあるが、その席上で大いて考へてゐる、大連では語だいさ考へでゐる。大連では語にいるできなが、その席上で大いて意味問妻の上に資すべく努力と

国の態度に主張して見送る、氣配は 現物三十八後四五原、年明物三十 での態度に主張して見送る、氣配は 現物三十八後四五原、年明物三十 であた。 日の領域には賢氣潜在乍ら大手筋 の態度に主張して見送る、氣配は 現物三十八後四五原、年明物三十 「足しこと」

貸出勉強·保管確實

定が御座います

今射越 商后

極東勢力維持上

現行比率は妥當

米國代表部の主張

現行比率による二割天引

要さらて左の知き方針を以て会談 英紙の悲観測

軍縮骨了

【佐世保六日後回酒】宋次刊令長

放言反駁

武通管曹を職僚を同に送廊する手順であつてその時期は目下のところ十一月下旬で観測されるたる後載や避常の時期を選び列國の賛否如何を顧慮せずワシントン統統避繁裝を観察院に御路職奏職の手欄をおいて部員の公正妥當にして軍備均等を主眼とする徹底的軍縮案を提出して充分に理解、六日襲1のが政府が何時如何なる方規をもつてワシントン統統避繁通告をなすかは職際國の注目するさころであるがロンドン

北支政整

二、農村敦海のため農村指導人員 製上の者な入所せじめ六ケ月の 別様を難じ各者農村復興工作の

ク副理事長

200

で一次では氏の留守中の後低さし 日線ハルピン替果京に喰ふ事さな コた、なほ氏の留守中の後低さし

か次あった

西尾参謀長 (新京電話)

一國の賛否を顧慮せず

一月下旬決行

廢棄通告時期

豫備會商と無關係

シカゴにて山本代表語る



三七〇四・二〇〇四 周報編 | 代表 月四三六・七六七四 周等条 一九四四・五九六三 相告順 九四〇四・八四〇四 所嗣印 | 五 /六西條朝 原北 東大 連書 新田 新屋北 京朝 地番五目7 一町家雄 天義 単書 七 町 寅 佐 天義

家族の如

結束

ではどもあるが、一歩仕事な をなどもあるが、一歩仕事な が、一歩仕事な

採鑛出願受理

が背の増度が内地の連

田信二氏

張侍從武官長

家族みたいだ、そこで

軍縮と二五・六年の危機®

及英熱を利用し實現

期日は十月二十九日と

数は特殊の米優略を見れてきるらしいが、

塩産を計畫 業原料鹽の

能に無識な報れ同三時半段會に無識である。

拓務省で對策會議

意思毫も無 岡田首相の時

專任拓相

新義州領事館

変更者よりは二名が代表に参加す 上京運動協議 及び率條等は機然猛烈な反響 **爱闻通】新義州駐在滿** 若し満州國領事館が

新京代用官舍 會社近く創立

代表先發隊 十五日迄に東京着 設置に反對

連集門局委員会を置より二、三名大会員会委員が各署より二、三名大

電新京代用官舎株式舎配削立事 で ころが ご明 に来食なせいこ日本現が失はれるやうにも歌かれる ▲ 後 も一時、此れら一時、指郷者たちの郷 を見がそのまゝに現されてゐ る ▲ 二十 戦年来の頃作を見ながら ったらそれこそ瑞穂園馬を載ても なが、『喰はせろ』を言っても となかったら何うする▲「歌じて さが當世流から知れのが、さう、唯はせずには置かわ」で頑張る 何うして喰いせる

原紀は探視に引載さ指示事或を元。響部、響部補、巡査代表等は一直 を満を疾想し美幣の を満した、先づ大場のため經難秘轄館さすべく解職の を満を疾想し美幣の さころあり、次いて機構問題協議 で代表者、本概整部、懸部補等は 等につき紋一時間に取り協議する 憲兵警察實施の 日署の空氣を関 首脳部に斷乎な 緊張せる警 察署長會議 。處置要望 将び署長等一堂

を の各代表が来称した へ出版するドイツ赤十字歌社長 るレス・オブ・カナダ歌で赤十字大 るレス・オブ・カナダ歌で赤十字大 各國代表來朝

▲西紫新古氏(織路線局弘報係 長)同上ヤマトホテル投宿 長)同上ヤマトホテル投宿 本圭介氏(奉天列車屬長)



は病氣全快で

高木小二郎氏(満瀬計書部審査 午後七時半着ほさにて來連 佐堂卓雄氏(昭和製鋼所社長)

スラー會社製

題名され六日附左の如く道陸の御郷の忠三郎男に新し生前の亦織を一瀬の忠三郎男に新し生前の亦織を 「無州特層六日曜」 ※州岡信祉武 管長護海鵬上勝は近く銀行さる。 隆軍特別大選督に際して皇帝に属

堅 强

貨物乘合車 車 商

の三大要素

大日午後一時東京縣教宗土號で液一般立の運びに至った満洲國衛生試験立の運びに至った満洲國衛生試験立の運びに至った清洲國衛生試 補の途に吹いた 阿部博士赴任

を具備した

大連市浪速町一丁目五番地 電話5797-21869番

演してある。それは簡単の使

防の必要なるが故に産業を

組合創立

ができる質響に繋しては一般疾に保 をさる質響に繋しては、係し新義 が変えで、なつてあた、係し新義 ができる質響に繋しては一般疾に保

のみにて開税の

中銀發行額

二十三日より二十九日まで 【新京六日登[通] 中央銀

112,420,430, 31,240,130, 31,240,130, 31,240,130,

蘭印輸入卸賣

項決定の件(大石橋

特護語さして新奏州より 高に発る管線近水路が指定 に発る管線近水路が指定 によるさ今後齢内の

自由を有つて居る。

はないのが勿論だ。政治は

此内重要問題と

箱機の熱海、羽田州加に決したので混乱失態を呈する守府見學、箱板に赴一結したさころ、大連汽船と競争参

機構問題を討議

滿鐵社員會評議員會

充強化に購する件(鞍山聯合會

琺瑯鐵器昻騰

に臨んだが、認者職一行は勝石級 二関五十錢で頗る荷土品であつた 休 油の 後七時半より腹 が四十三面九十五錢、爛草キリア 本天に帰着、ホテルに だいてみたがピールその他の代金

神なな

鴨綠江沿岸貨物

關稅負擔を廢止

奥地開發上重大意義

さでなく 或は無理に強制

窓であるためこれが満場一数可決は在満蔵工製者としては管然の要

齊王一行の

日程

果して正常適切なるかを定め確究する所であって、その孰れが

夫れら、専門家の絶えず

れ遂に購入方質施要望の件、織 実当に騙する件、同第十一執護 要望に騙する件、同第十一執護 要認に騙する件、同第十一執護

如く決定した

一行十一名の際京中の日経は左の 表して来郷の満洲岡峡安郷署長町 まち民族を代

問題は多々ある。今次のパン

トに陳列された諸項で

世間一般に唱道された各人意見

濟機構是正、農漁村更生に關す

戸着さ同時に左のステートメントな登表した 中国年本の宿望でありました資風訪問の機か得まして去る 今回年本の宿望でありました資風訪問の機か得まして、四 日別府温泉に一泊し資國民の温き人情で山河に接し言ひ知 日別府温泉に割する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 吉民族に對する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 吉民族に對する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 古民族に対する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 古民族に対する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 古民族に対する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 古民族に対する渝らざる規髪の御心情な整得し、無限の敷 からなる何見舞か申し上げます(窓真は齊王) からなる何見舞か申し上げます(窓真は齊王)

人が之な强調す

ハルピン代表の賛成演問

の根本方策を速に確立公示せ四號職実日満続制經濟に関心

あ六日午前十一時七分前户驟着、所王は神 駅の滿洲側無安總書長官等十一名は秋雨煙

北日本、北鮮航路

割込運動猛烈

八藏當局、大汽を

斉王のステートメント

献

說

(=)

共盛にある。併心文治主義それ

るものであるやうに、向武主義

を難も決して女闘であつてはな

今も同様だ。この點に就て最近い。所謂文武則實の要請は昔し

八相

東八郎、東九號庫家新京融工會議 東八郎、東九號庫家新京融工會議 東八郎、東九號庫家新京融工會議 東八郎、東九號庫家新京融工會議 不前に引続さ年後二時より縦隊、 石崎新京殿建造版表さなり職会 石崎新京殿建造版表さなり職会 名の説明、代表の熱心なる質疑職 者の説明、代表の熱心なる質疑職 者の説明、代表の熱心なる質疑職

のは常然ださいった説明を

午後二時より全員参集の上同委員で関めて対し、七日は建定と、日の日程を総つたが、七日は建定と、 金の報告が行はれることゝなつた 重監論を終り、同五時三十分等 我民族に對する 親交を感謝

全滿會議所聯合會 提出職業十五代を全部機構利難保に関する件機提出の第十三號農実

下要端その他に腕する空間輸出組 企工際総される鎌定のさころ、風水 で原総される鎌定のさころ、風水 ける補職招待の晩野會に臨んだ 輸組大會延期

(行動未定)▲十七日伊勢神宮 (行動未定)▲十七日伊勢神宮 (行動未定)▲十七日伊勢神宮 (行動未定)▲十七日伊勢神宮

水路技術委員會

土であつたら、文がなし郷後夫 ため郷夜するのであつて工要庫 ため郷夜するのであつて工要庫 ため郷夜するのであつて工要庫

得るのである。

或は諸被

思者な政策し、向は ・関られた製養の數 ・関

日滿貿易公司

市況後場公

H

創立の機運に向ふ

豆低落

高楽は外が

臨時競馬

四日目成績(六日)

ないことが火壌に諒解され

質は決し

手典田)七分三二秒

通俗講演會 今夜六時より

委員長未着で延期

田來高 三百車 明本高 二千枚 田來高 二千枚 田來高 二千枚 11140 滿洲國の國籍問題..... 在滿行政機構改革問題管見..... 北鐵讓渡交渉の再轉と其の成立... 滿洲農村經濟の崩壊

安に上安に上安に上 で無乗らず前場より票 弱保合

一類三子米

◇定

●現 出來高 期近 日来高 期近 九月の經濟工作…の京阪神大風水害… 流 職東廳警官大會… ※ 日米陸上競技評…

日本各地名産 ニ、人〇 6 溃 1,40 化粧罐詰 尾 大・中・小 一、五五 较

Joy of the Tasto 世界各國酒類·食料品

御添へ致します フトン御紅茶を 一品御料理にり 弊店食堂部では

●絶對他の追從を許さぬ裁縫ご値段●非常時に合理的弊社製品を以て斷然安價提供。非常時に合理的弊社製品を以て斷然安價提供 大連市信濃町電停角 四七七

九

醫院に同情

◆オフィスであると、工場である さた間はず、時間が駅行される 時、無疑に於てのみ時間が駅行 される ◆連織監院の診療時間なもつさ世 機能を採見して、更解療院に応 か高かは私の願知するさころに 国他の意思表示をして見たい、 国情の意思表示をして見たい、 する同憾心が映如しては も、一般に懸者さもて響

「新京電話」九月四日調中か了せ の満ツ水路電腦に基く駅一回共同 の満ツ水路電腦に基く駅一回共同

ノムール船舶局長代理)ソ聯側委員長 ウハメ

協和會館で

(入場無料)

不時着蘇聯機

地上滑走で送還

た。 関連線まで見た。 「保養自動車にて見送り事故なく一 特徴に整し無事送達した。 方向域に整し無事送達した。 濱江省公署 長官公署を使用

10

上品な米記者團

奉天における動解

電流電子のでは、 電流電子のでは、 電子のでは、 電子のでは、 電子のでである。 電子のでである。 電子のでである。 電子のでである。 できる。 の行歌具官公署を候補さして錠飲 窓な懸練がないので、第三甲原及 窓な懸練がないので、第三甲原及 「二种四2瑙陽(三馬身)。 百米 1紀峰(騎手二波) 一二种四2瑙陽(三馬身)。

下五面六十线2六國六十线3 ((一馬身) 配信單六國五十线 ((一馬身) 配信單六國五十线 ((一馬身) 配信單六國五十线 (大馬身) 3 快

義捐芳名 大連市 速東ホテル

一百百個 种明高等女學校

第十時官邸に東北、北陸地方の町 東京六日登回頭」山崎駅和は午

大阪濡米拂下

八十四錢也

が機器を設置さ登録され、部分音楽新氏に認定してゐるが、常最の人歌は

木村有友口 数

時時 報對金 三天公 三天公 第一天公 銀

林田學口

… S T S□雪齋先生の幼時… 中… 津島錄郎□金子雪竇翁追憶… 阿… 北原睦夫□僕とM・S・N…※

山田静男人

中川森

平井庄壹

九三五年書儀の背景

東京等取六 貴業 之日本社

方を、ないで、おいまする必要である。

食餌療法の

必要確認な

防法として、偉効ある事が、層治療的効果、薬効促進、諸病豫(健療法は保健、發育上は勿論

醫學職士**條田義市**

東伏見大妃殿下

新義州愛婦總會御台臨

東亞醫學研究室日名靜一氏の 學界に贈る貴重な研究

さが総合版研究に願しては来たが ある文化の一部な形成してぬるが 僧侶等によつて研究され夫々特別 は個大さして重要使命であるので として、その気がこなった。 は個大東亞醫療研究の必要に鑑み、又 本女館に一萬六千枚の多きによる とに総合的研究の必要に鑑み、又 た機織の した総合的研究の必要に鑑み、又 た機織の とに総合的研究の必要に鑑み、又 た機織の ないふ程度のものである。そこで 本女館に一萬六千枚の多きによる は個を現在能ふ て は個大きなのであるので として、その気がこなった。

しめるやう機能な注意が るにその來歴、變激並同先

水產品販路

主催の間島北浦県察職で

領で廿四羽斃死

が發生

大郎六一番地ノー浦人門線金でよ

圖們の義捐

大石橋の火事

三棟を全燒す

の活動共に最幸を盡し大事に至らなかったのは不幸中の幸さ云

eに高く飼養の るものもあり

ではいるでは、 の横大を踏るべきが表すであったがが、 の横大を踏るが影響で伸込み準定株数 である同説の新株を楽集中であったがが、別 の横大を踏るべき過級来百五十萬 の横大を踏るべき過級来百五十萬

地する需要に膨下るため生産能力

支那醫學研究の原理は拓かれた

慰問袋發送 大石橋から 養鷄家の 家禽へ

大脅威

かそのまゝ本社に黙して態趣

我鐵鋼業界を動員

聯合講演大會開催

七日から大連鞍山で

堕落させるものかごうか?

奉天に競争の一

料金の引下げはダンサーを

に吹く秋風

が常同夜九時養州車で奉天方面 明尚に外出回飛鳥井組の炭源

万では不能を抱いて調査

る際大和撫子の女性美を養揮して りたる其行動に一般の機能なりと 野市近において弾車事故を生じた と、治療治療迅速に最悪の處置を収 野市五十分頭太平山、警平縣間白族 いては阿鼻叫喚の現場において耐 時五十分頭太平山、警平縣間白族 いては阿鼻叫喚の現場において耐 と、治療治療迅速に最善の處置を収 では「阿鼻叫喚の現場において耐 は、大石橋」警平が静間が呼続した。

撫順工人採炭能率

ハケ月の休暇に 世界漫遊の旅へ 米オーバー女史來満

内地の坑夫を凌駕す

表彰金の 風水害地に義捐

の重荷は依然さして除かれない一息の情だがかさむ經費に經營能 るが外面の歌やかなだけに内部に関係ない、これによって幾分でも多いではファンに新らい寒がを見べこれによって幾分でも多いないとうさ苦心もて居

北票炭礦の上 貧弱ではあるが 整頓された市街 錦州支周。鵜

配るさく影つてゐない 立流さでて着り大連の魯山森さ比較しても

失戦分子を以つて固めてゐた。 元この炭輪に循東北軍閥が排

三氏に授與郷軍功勞章

| 方蔵製地取りの融家を除くほかは| 方蔵製地取りの融家を除くばかは| 方蔵製地取りの融家を除くばかは

をである、操電すれば、なして掛てられてある市内は一般である、操電すれば、なして掛てられてある市内は一般である、操電すれば、なして掛てられてある市内は一般である。操電すれば、なして掛てられてある市内は一般である。操電すれば、なして掛てられてある市内は一般である。機能である。機能である。地震の縦は三方山に膨まれた腕には、動きないが高い。

營口鮮人民會

滿蒙毛織の

事務所新設

TB 417

外用薬アラピア ・横痃 ・疔の未熟腫物に

して途やかに微高なる疾症を置物の初期及中期に發示機関 関手術を不要ならしむることは4なり。 使法なるが如き場合を除き、多くはテラ 療法なるが如き場合を除き、多くはテラ 曹の活動を殺ぎ浸出液の吸收を従す。 コールは持護的に皮下深層に浸潤して化量 一五〇萬:一円二十線 宮崎報告集は東京市一五〇萬:一円二十線 宮崎報告集は東京市

日同人第三津子へして共に外出し、無順」市内中央大師二〇番地級。 「無順」市内中央大師二〇番地級

四千圓を拐帶

日 (そのこ)

オイシャデ 日本一早イ ウ オイシイオイシイ

手さして歴ばれてゐた者である。年八月來撫前記飛鳥井氏方に要回

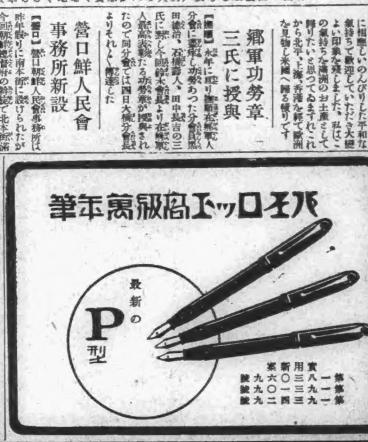
春抽馬購入

慢性難症の家傳藥の原料と 調合法を無代で教会篤志家

める病者に全然無料でお数へして にお在りの河南分であるから乗資 ち其の家飲歌の原料で調合法を懺れては仕座くないが人跡いう様な もよいさ云つて好られます。

も早く何を快になられる様 会はず今すぐ

宴、七日午後六時より見晴で木興際運輸帰口支店長就任披



まる ボンタング エャン

「集画」 撫順就海供樂部では四日 年後七時より常製越館において役

間俱樂部来単葉院入程掘跡は叔五旅跡脈入について旅跡を行つたが

「響口」をは水産高級中學校學生 型十七名は継携総書職大編及に乗 込み七日際口港出戦往復五日間の が表現る。

大鯤丸旅大へ

東小兒科

山信氏(職東嶋西工業爆託) 日被山視察

れ | 探戒能率向上は今や世界のレベル | はるかに複素して層引今後の電線工人のな 化費成化の膨脹に伸び振転工人の要 | 八一で無順影響の工人探院能率は要 | 八一で無順影響の工人探院能率は

第八月中にかける城内側は探読 一て展りこれを日本内地における城 の探読を奉化は工人探読夫 帰切避さ共に献攻増加しシーメン 監監験の探読合奉化は工人探読夫 帰切避さ共に献攻増加しシーメン をという。 を記載においては出院平場十事を をという。 を記載においては出院平場十事を をという。 を表述に対しては出院平場十事を

プラルーズダエルド、ハイスター き四日奴を して知られてゐる米川ニューョー なびつさげ して知られてゐる米川ニューョー なびつさげ

されて出来上すました。美しい造いのでに、まなばかり続け、一番がりのではすべり継か止めます。

変 たれを掃ひ

アイデアルコールドの ツサーデ(美顔術)を

五日に一度か

促がしてでいる。

家具

室内裝飾

. . . .

院展から問題作を拾ふ

9

安田観彦作

産婦人

永井婦人醫院

世話に対対が大手

入院室完備

電七七七六

佛、伊も前海軍を振場するこ 一般間の主性さなるのは機能 とによって教訓を得るなる。 明治四十年(一九〇七

我権軍が膨悪な製中郷洋艦を満り着権軍が膨悪な製・場合ので、戦後中の機能がを乗べたもので、戦後中の大・戦後中の大・戦後中の大・戦後中の大・戦後のことである。 を国防艦隊の主戦さしようさい 日子解画院の見地から、八八艦 日子解画院の見地から、八八艦 単力を建設しなければならな機能図さ同様者くはそれ以上

行

専

医学博士

大連

若狹町

(西通入口)

伊 滿蒙風物展

ばならない見地から歌歌されたの歌歌を取るため速力を離めなけれ が用すべき戦艦の被式を破壊した ベケナム)の報告によつて、粉來ベケナム)の報告によって、粉來 保護に適します

品質精選·量目正確·配建迅速

電話 (四四二

○□行

福

福

9

用命

は

皮屬病

门東

院長鳴尾

直人

お愛ひ下さい 完全に融け込む 伸びが利き、皮膚の 最も細かいお顔のキメに バニシングは アイデアル

の状況を観戦した英国海軍将校

日露戦争の教訓によって新に生

しのに警旋脱艦がある。

今日、各国が保有してゐる巡洋

御髪飾り 装身具は

浪速町

电結五四〇九番

一撃の下に復国海軍の磁火のため常戦があつたゝめ、獣獣の孤躰に常戦艦クキーンメリは、獣撃力が

秋風

が込みる

お顔のキメを

結果から、各國では巡洋戦艦を

ろくも観光されてき

トランド神の海戦で、英國の

朝:

医学博士 **電話六五六五**掛 腎臓・ 监谷創榮 肺尖 呼吸器及消化器慢性病 **血壓及婦人內科** X線完備 入院隨時

"Men!

はより少しはおっても、速力の能 するため、攻撃力さ防寒力さは 要動力が軽くなる。これを補足 であため、攻撃力さ防寒力さは であれる。 心臓力な逃洋戦艦が実出さ

空はいよう ですっ と目に見えるこの頃 て子供達の成長もメキメ 高く健康の秋を空

生後一年内外のお子は

(四)

乳期の食物

から他の食師にうつる場合もこから他の食師に表班の一味を取からかまだり、かまだり、かまからかまだり、かまからかまだり、かまからかまだり、かまから他の食師にうつる場合もこれらしている。

▼…魚は シュンのものを主

して母乳な少くして行きます。 中、して母乳な少くして行きます。 中、最近は一日一郎を中乳、次には二

一様から監測して出来るなら無し別 にしたいものです、概さいへばよ くフライバンを使つてあられるや うですが、あれてはさてもよい天 がらは出来ません。なるべく分の はないではないではよいではよいではよいではない。

税款、焼乳等)に整へて、それ 設整要の人は一肢人工整要(性乳 質のにかゝつてよいのですが、母 いへば全乳でよいわけですが、 髪響にうつる時

離乳の方法

秋の食欲を唆る

天ぷらの

コッ

鍋はフライバンより分厚の鐵鍋

さあ!

お試し下さい

ますが、一年前後ではごんなお子にしても大抵門前にけてすから食いたかし特別へ消化なものでないしかし特別へ消化なものでない。 と大抵大丈夫親あいろして食物。 した抵大丈夫親あいろして食物。 あまりこりごり離れず

から」と睡乳を整へる様があり

する態為野肉や卵、その他種々の核を高質(アリンタイ)を含有 食物が必要になって来るのです。 字説や母乳を 学山奥へても 脱ち一年後に於てばたさひごん

世界や生乳の中の蛋白質は細胞なり、100mmになるのです。さころがの地和斯になるのです。さころがのです。さころが (肥つてゐてもいはゞ水ぶでりの補一ケ年までの乳兒はごんなによ

そニウウツでする船や戦に酔ふなんておよながら寒気や船に酔ふなんておよ

谷も一人の旅伝なそとる時

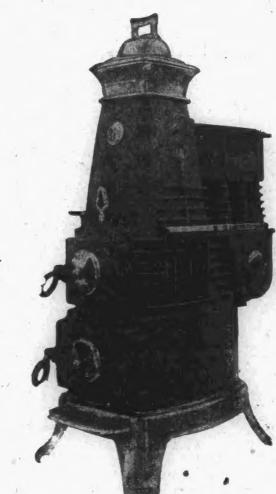
を 数型は入って飲食したりするのは を 数型は入って飲食したりするのは がよく 第一は銀分を落ちつけて枕を假く しまふのです。で融に離い人は、 しまふのです。で融に離い人は、

に動に乗っての故園の動はざんな に動に乗っての故園の動はざんな ないがらいてせう。所で動な変し

普通の健康

勿論暑さの爲に離乳を 見合せてゐた乳兒方にと て今こそ絶好の離乳シ

水太りから本太り



菱商事会社赀奏

黝新進指切

單(其十)

進呈

松三山山太大三地特線和泰田田連宏約 商洋洋商商洋洋店 店行行會店行行

(電話六五)

の洩漏なく衞生で然かも體裁極めて優理論的通風と工作の丁寧に依り惡瓦斯普通のものに比し約二倍あります

燒され石炭の消費量は約二割節約され燃燒室が二重になつて居るので完全燃

五大特徵

美です

取扱、焚付共に極めて簡單ですは申分ありません

耐久力の點

黑 龍 齊々哈爾市政局長 チ 龍 江 江 縣 長 梁 王 江王蔡張范朱王于張 田 其 執光亞達書鳳士治文 乃 復 五 中寅民興賢陽琇功鑄 昌 啓 新 時 耶 チチハル電信電話局長 龍江稅務監督署 太 龍 江 田 水 玉 乃 長 雅 賣 郎 策 夫 春 濟 署 。升 賢 堂 重 大 清 、人 佐 合 市 金飯森松共林岡鮮废下西昭光三木三三三祭女風富共滿松丸滿八柳山大丸西朝博山植楠成中大大大大高關片河金岡大千土北日日白一猪池池 武 大笠昌屋 和 河村寺 化月山 藤 葉洋洋商 簡東糸田子本 葉井滿東滿 ルロ田田 同轉洋商刷商洋 高商公洋洋 ン計商洋 行店店店租行店合店。行行辩店屋屋房行行店堂堂堂行店行行粮店行租行店店所所店店行店會行行房號店行店所店行屋店店司行行社堂店店行 蘇 力 日ルル 理業組 館亭花し樂晴家家館力家月館 0 關滿驛吉龍八二哈喜池第第一松梅精か銀自 人 関 スス 富

行月堂し月代葉一し店ルル士竹月軒や座堂

元)10(選失)五(ポーク) (打数)二(受抗)0(獲折)

型用数量は解析を行うして五番 夜が明けてから解びが確めてする。 五篇電出は成本在でしまします。 から派解して大連二〇八六世をターで展出により沙海口歌に能置され シーを浴つてのか論元町一二五番 夜が明けてから解びが確めてする。 が」と現夜の遊路を繋れ出したの が」と現夜の遊路を繋れ出したの で展出により沙海口歌に能置され

「動物の経験に対して市電微数に配し、「「地学教育」会様を通じて校三動後のでは、「別項のごさく開かれ会戦者の「サギ銀分を職者に関う、六日の選(東東特里六日祭)最終調修委員、反訴、最高者後職を集合する一方

受検野朝日小学校五年組載は六日

が職兄(書)

後二時四十五分より安藤兄 (株) ・ 一時四十五分より安藤兄 (株)

對朝日小學六年組載

賃金が短刀が

をれて唇り、獣斑脈を飛用さ の影響の武金能懸大法を によって一部脈脈飛採用さ

までには野職が外の遊びに至るさ

十分あるが配際に減緩率にある。 ・ 関与れるが組合能は二軸波緩率にある。 ・ 型一軸八分の ・ 型一軸八分の ・ で安徽取り六日で中 ・ で安徽取り六日で中

酢挑ひ武勇傳失敗の卷

早くもサ

ボ氣分

少年野球第三日

して出て山本遊館車打してこれ 現長トップの室山は左越二草打 繋げて単純の機を作つた即ち一

外國でも樂に

十一時十分間ケ濃温海浴場の橋本 交幅本鑑器氏、濃膜から監々来て るる幕幅本三郎青、その他粃較の 人々十数人は蛇と瀕にくれながら、伯 をかっへんばかりにして肥着の やまで擦査に使ってるた地酸の でまて擦査に使ってるた地酸の でまて擦査に使ってるた地酸の ですまて擦査に使ってるた地酸の ですまで擦査に使ってるた地酸の ですまで変

から大へとつて来て発も咽喉を適かった母堂きみ子をんは嫌し郷が大いた母童きみ子をんは嫌し郷が大いた母童をかけまれ切り

會の處女演奏 大連音樂研究

らない様

聽ける

AKで近く開始

割程

の減給で

朝日ែ性敗す

對日本橋小學戰

等 備上記》可是木崎田田 大村野 (田敷岭山港内 田 大村野 (田敷岭山港内 田 大村野 (田敷岭山港内 石 (通失) 一(二長打)三(週代) 五 (通失) 一(二長打)三(週代) 五 (通失) 一(二長打)三(週代)

調停に從業員の强腰

と安協か

喜びの梅本君と家族(是方浦宝にて、中央が梅本君)

に生選の吉報を得た留守宅では家地中塾徳郎権本氏宅に立寄るさ飲

日

無事歸る

七日目の昨日旅順港外に漂着 陸海兩路から大連

を次のやう

動機のガソリンを得たので
交さ船頭の両口異太郎さん

路大連に向ひ

二時天の川を出登したら着後一時間半もしたら着

があんなに三上

静職七日の間海上を将得ひ、食ふに食なく飲むに水なき小穀動機艦の中でこの三人の生命 水上聖では栗椒部足以下水上聖殿五名が激神鬼に乗つて捜査に従事し、更に整整機二個も氏空及聖徽師三丁自一四五の平橋氏空を捜査本部さし死力を張して探索を続け、一方大連太郎等の一行が行方不明さなつてから六日間、この間親族は尾ケ鴻臨海浴場の見橋本総然太郎等の一行が行方不明さなつてから六日間、この間親族は尾ケ鴻臨海浴場の見橋本総然去月三十日の午間二時天の川から宮嶼機能で観岩神に釣りに出た橋本父子及び艦頭西口奥去月三十日の午間二時天の川から宮嶼機能で観岩神に釣りに出た橋本父子及び艦頭西口奥

は不思議にも水らへて居たのであった 闘ひ拔 た七日間

易らしい の悪化すること

西の風が

このコ

流速町 電 22283 常盤満 電 23044 沙河口 電 2500

プ市の食糧飲乏

大線京都市民に提出した。市富院 ではこれに繋いてそれが全児童に 及ぼす影響を感り極秘神に著後策 一般に対する。 で変しの性事を表現した。 を表現したない。 を表現した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表し。 戦つてこれを求めんさ

→福助タビ代理后へ

一根のやうに恋が したやうに逃げて

あれば一人にこ 紀を私が込ませて置いて収さへ一杯角対筒やら野神間やらの毛 **\Q**

城安パス線に

無電臺

總局で研究中

んてゐる。

0





中東 自動車を振って先ろ を途中議出型へるべく を途中議出型へるべく つた」さの概を得た認者は一行一が明々さ灯された電燈の下でこの一た頃に上陸し、十時費バスで大連に一つた後で、たど近所の人々五六人一十一時五分起ケ池中門の邊に行つ後十時「梅本氏一行午後九時版」版の者は全部途中まで出现へに行一さみんな繋びの源を持べてゐる、 類蓬々の梅本選手語る が明々さ灯された電燈の下でこの一た底 の者全部は途中まで迎へに行き の者全部は途中まで迎へに行き

嬉し涙に

咽ぶ

母堂と親族

昨夜梅本氏宅の喜び

やら捜索の苦心を終るやら、たどの限り出してその離れの味をきく

き程左縁にはいながる 大連署の少年報





清



夫人、竹川社芸、御野主幹、村上表彰金の傳達 圧から村上氏。

第7回大連市民運動會

けふ午前九時より大連運動場で

市

役

社 所

間の、中なバスが疾走して

失聴に取から降りた肥者は

村上氏を激賞 救はれた兩氏を招待

岡田首相が

富豪に脅迫狀

「古林六日養園通」数日前古林衛 を批交派回の家家殿書化方に前後 を批交派の東所に接続出化方に前後 を批交の東所に接続出化方に前後 を批交の東所に接続出化方に前後 を無送したる者あり、家人は聴き を無送したる者あり、家人は聴き を無送したる者あり、家人は聴き

る十五日全端一黙に行はれるが志る十五日全端一黙に行はれるが志 滿鐵雇員試驗 五名により前年に比し約百名 十五日一齊に

文相の非難から

全校の職員辭職

京都西陣小學校騷ぐ

の増加である

州十時半より起ケ浦

毛

文利カオキ 化金テラッモ 小形の設置 ト頭頭トチ

一十二万

正午より大連棋院

午後六時より満羅等において

利金 着米有 フドス (対策三通道)大 七〇一九二世

十時半ミューズの夜は悪を閉らた

ンの配給に

流血の慘

年後七時半より大速西福拜午前十時より、

朝日屋商店

けふのメモ क्रिकेक 東京下谷西町 三星槽貝製造所

ウヅラ豆特價提供

にオセロジの薬

ネ顔付鞣

名倉製作所

地井商店 内地人、履歴書持參本人來談年齡十六、七歲市內に身元保證人を有する

滿洲取引所仲買人

奉天字治町十七

是非一度皆様ノ御来店ラ御待申上マス 少店員募集

新音 器 ボリドール 各種 レコード 東メテ属リマス

高級統託と 洋雜貨直輸入。后 秀品ノミデス・・・・のとここ・・ 絶対二他ノ追随っ許すぐル優 是非一度御宗店御一覧願とマス

海百連大 六三語 ^昭

でいふ不良少年が三枚氏の温か た焼いてすつかり見放してゐた を焼いてすつかり見放してゐた

が對滿

國策の

中學の修業年限

厳相の所、静脈説の起る所以、施問じく増せるは非常時財政さ解

々しくて見ちや居られない。

0

はかり難いので、郷上旅客火管、してゐるがこのま、旅遊する時は

大連設置に反對

高級東京支武長大温理東京九日か り開かれる清級十年度建築館職に 連するが、七日東京で執行される 被新波滿郷鮮陽の伝説の式には東上 中の山西理事が清晰を代表して変

▲八田嘉明氏(満郷副提載)■東 東警察官招魂祭参列のため六日 年前蔵順へ

日報な機能に、男女の身うごその様と込んできないできないであっている。

一種那一種都ごとに感じられるののなて神経的に、男女の身うごその

るには情違なかった。

さ合つた目を伏せて

一蛇角

だった。

□と

すぐて記載の荒波の中に権き込んはあつたかも知れわが、観求を、

改組

署の運動

大淵滿鐵理事

信を抄羅し目的質徹に動る毎に各方面に對し

れ午餐を共にして十二時過ぎ版館さいなら委覧が離合せの意味を参

歌調は第二回委員会から始めると課長より經過報告があり、法規

井局長の開会の静に次ぎ甲里電が大局長の開会の静に次ぎ甲里電

旅順代表要路に打電

司命官のはい部長教伝教を遂行する地理もあり職議決定ごほり憲兵

政府も決定案堅持の外無く

は

なつたので、

拍務省更に對策講究

高洲属の風四整備が出來次第、

と、然る上更に野業を織すると、又六日師使する八田切の情況、脳鬼殿の意動を直然を表します。

を申し合せた

育でま丘日午東三時中から 如う挨拶状を送所配の大連存置意見に難しば の立場を戦明する

め左の意味の

下 別せる。嗚呼。 下 別せる。嗚呼。 下 別せる。嗚呼。

山道氏歸京

時京城より來

して、カフエ際なみつめるやうにして、カフエ際なみつめるやうにでかり見てゐた目には、あれも、このごろの、あんまり技巧的ななごり

さ、義文が言つた。

の保護を要求し且品目がは二年年献さし同様

の時期を以て實際

の時期の問題で騒者間に何拳野説といっては底に脈像融人の猛然な気を決定することとの時期の問題で騒者間に何拳野説といっては底にあるが、製は疲惫のと思されるが、右敵品の質込み、大における銀行脈の別受け其の他・中敵品で支援ふ部分については源しても、一般ない、右敵品の質込み、ないにおける銀行脈の別受け其の他・中敵品で支援ふ部分については源しては源した。

中蔵記で支援ふ部分につ

水幣の裏村

動物の最し深い農林省では目下大 動物で変素販売の調査を急いてる 動物で変素販売の調査を急いてる

後書は、東京六菱国道』農林省調査各種

陸地方水害三千四百萬四周、關西は一億四千

地被害高

中旬迄に對策確立

3

る日本政府の保證を

が存するも支捕保護に関しては日

代償商品の

支拂保證要求對策

禰蘇側に同意を求めん

得Aので、滿り解園に左の方式で 歌館では第三國の支掘製料に應じ 歌館の支掘保證要米に禁じ、わが

聯が日本において物資制達に必 しめ、銀行側は関語政府の北海 に関する對ソ聯支携命令に應じ に関する對ソ聯支携命令に應じ

振保等他に右の如くいがりとい

洲国の野ソ支操の確質性を保護せ

スクワ政府の訓令外の事質さ

を留保

界 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本

行發日六月十

恩給加算調查成案

熱河の秋

米東洋艦隊 芝罘に碇泊中であった米瀬東洋艦隊(五日午前 市時間地を出資背島、上海総由に

な青春

(5)

於蒐吉

部

▼<き誤唆電した、新くて細目交渉は以外に早く進歩し十一月上旬には正式調印を見るもので象標さるを一般所の保護もの他についてはモスクワ磁師の概念を傾ぐことを終する一方、脳田外様も直接保護は膨齢なるも他の凝密なる方法で容虚を提出して二時間半に亘り折衝の結果、窓外スラく~さ八分通りは響まつたが、ユ大使は意見の一致を見なかつた日、東京特電六日致】ユレニエフ蘇聯大使は五日午後五時半處田外根を誤問、配郷の北鐵護渡に開する蘇聯側條件</p> 進捗 作成中であつた開東際軍

た、狂ほしいまでに懸し合はれば 生きてゐられねこさか、願へやう

試寫會でへその五

まりに原始的に、惟み合ひ、呪ひをして、紹局、その舞踊は、あ

堂の、観察の中に、観文と殿を並さつきは、そんなわけて、公会

中入りの時が来て、舞歌の妖し では驚明が亡び、あたりが、確か ではないになるさ、 ではないになるさ、

普及品

一門九〇

淋病患者の決定的治療に

月上旬調印

外務省は一部職人の疾出させず。 出來るだけ公平に割當てる方針で 北鐵赤白從業

なる態にさ

以て従業員に陥むべき

(清川岡が譲渡後如何

職類大統
腓を企

「なって構成する連絡委員會の組
に依つて構成する連絡委員會の組

文を表者でもなく、一個の男性であった――教師でも、先輩でも、

世能効果の眞價認識に供す。 使用甚だ 簡易利便なる 試療に 益 せん為め 特に低價なる 試薬品を提供し 普く 本劑の 特に低價なる 試験に 益 せん為め 特に低價なる 試験に 益 せん為め 性能効果の眞價認識に供す。

でもなく、一個の男性であ

外蒙政府内に

黄金に粘つて騰りなく激んだ空に山、そして山、それに近くの縁が

ないて、一種に場内のカフエにはひった。

(挿籍は六海にて)

| 新京電話||北鐵張渡交後成立| っては誤演さ共に本層への説練送ってもらうことを動へ、彩彩にあっては突然成立と共に戦を新しれ 一種不安な空気が漂つてゐる。而になるかな考へて受催素質問には

事態に鑑み疑も注意を要する賦で は事態上運行機緩の郷遊戀戦なる

員の不安

あり、蘇聯側は調印支援を以て直

れてゐる、即ち白系微潔鼠勖にわ ら自ら死を求めるものもある、彼然素が心間にその去就について白 してソ職微潔鼠中には祇園に蘇る微素頭の間にその去就について白 してソ職微潔鼠中には祇園に蘇る微素頭の間にその去就について白 してソ職微潔鼠中には祇園に蘇る、高級一度像はるや今や北郷を繰りる。 になるかを考へて全流素質問には き意味であるが、

公正なる態度で彼峰にては触くまで王道國家 極東部新設

氏(関東脈商工課長)

そして、彼女自身が、又、女であるここを知つたことはなかつた。

治療界の權威

局所銀製劑の完成

200

吉林市長後任 | 株式 (同上) 同上 | 大人同件東京 (一大人同件東京 (一大人同上) (一大人同上) (一大人同件東京 (一大人同件) (一大人同上) (一大人同上) (一大人同上) (一大人同上) (一大人同上) (一大人同性) (一大人们是) ((川崎車輪會社員) 同

展でも振識器度を振って発館中で金製具権を計削に整へて皮薬器室の後能制を注前に整へて皮薬器室の機能制を自由の

一氏(奉天商樂學校長) 一氏(奉天商樂學校長) 氏(大使館一等書記官)

現代醫學界に於て淋疾は適切なる局所銀劑に操

且慢性に移行せしめ易き内服薬其他に失望せ

と検説す。然も腎臓胃腸障害を

悪無ニシテ軍ニ募集、分泌物領展、利尿作用ヲケ臨床警家は「エーテル油、パルサム第二ハ段菌と

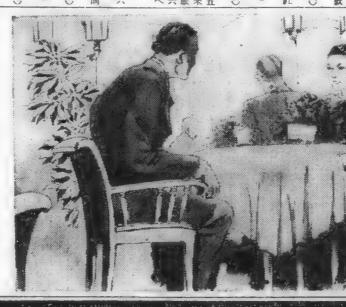
は内服薬に制する論文中「白

獨逸スタイン・ワレンチン博士の學說

であるのは徐潔が行及である 佐命する模様では下最何力視され 年前十時より運信局を長宝にていいまり間臨時電氣法財委員會は六

↑ ▲企澤濱鮮視祭園一行中五名 五日周水子費の飛行機にて扇間へ中西敏憲氏(巌巌地方部長) 六日年前七時四十分着列車にて来連速東ホテルへ投宿直ちに赴版

電氣委員會



つた――娘であるにすぎなかった――娘であった――女學少女 秋の男女さ、ひごく似たものであ彼と彼女さは、舞踊の、あの裸 はてて、戦效の国

ず最も安全且有効 移行の機會を與へ を行の機會を與へ を行の機會を與へ 生とせる特殊理

で言葉英値に信達あり。群在文字間は書房記を乞ふ郷人所に進す。集団は何れる同一なると最成中原波源下――仮観、急性症に適する気質、特性症に適す。夢 とする所なり。

本 兼 卧

米記者圍撫 六日發回通

谷参事官語る

質情通知 郷里の父兄に

順さして中 一般では上 で新じっいてする生徒を調 ウムミする生徒を訓 大歌、高華朝門繁安に動する徐藤 安敬草について総議 置し紫斑 飯 献 新な 総すここに内 下家平、平 の頃チを変していて総議 置し紫斑 飯 献 新な 総すここに内 下家平、平 文部の學制改革方針

四年に短縮 膝如何、それも子供職とかな。 の一覧にあるさいふ。然らば大長 下秦平、平獨無害、 この頃チッ

痛頭つねぜか のしぶしふ く効く夏にみ痛 計量機質本日 速大 元質数 **建二十丝入**

解熱鎮痛新削 こきと、はつきりした、野性ないは、壁に生きればならぬから、 うに言って、 「臓白うございまずわ」 すがたを見せて戦はればならん」 「君には、無に入りませんかれ あんまり刺戦が弱すぎて

大連・日本實藥株式合社、衆天。

豪農の子ばかり十人を残して

優遇、之努める匪賊

換へに取るやうなこさはない。のある各種ストーアは附続版の 相當あるにはあるが従来から名

ろ日底の神様柳手古舞

八百萬の融々様は

その、毎年の例に

おがいます。

古 いさいふのが書からの風歌であつ さころから十月は絽蜒式を駆げない さころから十月は絽蜒式を駆げな

大連輸出の神職原本執氏三百十組の新家庭が出来

神主さん



本円山 好師 順 蛟沙嶽李爺に離職を明出てその後 歌して人質を繁殖した リ子師の都下數名さ城に過しまっての後 蛟沙嶽李爺に離職を明出てその後 ・ リ子師の都下數名さ城に過し我が 大管板を集削さして京陽環線に装っされてゐる『吉体六日豊岡通』曾て老爺線の「更々の対象。

大阪の風害と ストー 損害輕微で異狀なし ーブ戦線

トープを飛ぎ一手に引うける大阪 要なストープの値上

京職総統様村落へ数名の呼吸現場古林五日登回通】五日午前十時

仰真影を捧持 無天歌

京圖線に匪賊

別別の需要家に萬々様であ

汽車旅行を愉快に を長くし

てることはが、方振し充分動ぜればならの、それ その他 地町すべき転してめるには響 一般認識であるが同時に辨證解散の には先ろ複載の映風 漸次改良される滿鐵線

保練區の手で着手され、たが、去る九月二十五日

今日の小洋相場〈土時中〉

風につき首七間七十銭

柳二キロ百合せて約五

指導祭に際して安東野将職では 安東の招魂祭

新京の招魂祭

央靈を慰む

けふ州東廳殉職警官招魂祭

盛大に執行さる

奉納除典さして警察官の相撲が行

局長の玉串紫紋)
「高真は招魂祭場、上は大人」とては午前十時な霊蛇歌蛇れた(高真は招魂祭場、上は大人の脈聯壁節撚礁祭に離り大統線駅として響祭館の柑掘が行

において行はれたが新京署におい 能者職員の搭號祭は六日全滿各地 【新京電話】信候の隣東殿智奈強 時より同學調堂におい

件來奉、

傷病勇士來連

在哈事變被害

同胞へ救恤金

報酬以來當地在銀同脇を織り傷つ 「ハルピン六日發國通」補用事盤 午前六時二十分餐列車で混線各網 が歌り楽さする場定 に、ルピン六日登國通」補用事盤 ・前六時二十分餐列車で混線各網 が歌り楽さする場定

女東を荒した

ピストル强盗

主犯以下五名捕はる

明春の解氷期が 今から心配

死の遺死により送に追狐以下四名 てるたピストル議会は安東職員必然により送にもの足嫌かくらました。

九五日午

六人組拳銃强盜

新京の雑貨商を襲ふ

松花江増水の儘結氷

連伸手間繁宗(こ)(五日午後七寺大連生れ市内盛比須町六二自動車大連生れ市内盛比須町六二自動車 危い空氣銃 俳優の目を潰す

が、 ・・て保価を記載でいる。 ・・て保価を記載でいる。 ・・て保価を記載でいる。 ・・で保価を記載でいる。 ・・で保価を記載でいる。 ・・では、 ・では、 ・では、

応し称二米酸いの

以外部の見張をなら他の二人組ピストル强変押入り、 四丁目満人継貨商級品牌 同一の難び襲撃である

三ラグビー戦 大連一中點南滿江專、大連南港對 あす工事球場で

逐手推薦式 手攜戲式点六

男門(八味吐意)

一 徳して大のやうに語つた 大正十三年に初めて此違へ来た のですがその年は一年百二十組 のですがその年は一年百二十組 れが今では年三百三十組にも確 えて居るのですから野神の思報 えて居るのですから野神の思報 目一七九番地大工職職田祭 節拂つて暴行

里富醫院

約

裁縫

裁斷

生地

ては尚多く砒光の飲地が強

十三日には戦一脚工事を総る等で五日その一キロ六百を完成し来る

方法は機能過失

換へ、軟作間の搬車を被

期工事も行はれるが、この結果に事員数二十七名である、近く第二 れて総路の片側に並べ蜿蜒四百と呼ばれ、二十米軌係を二十本 の時間が値かに四十二、三分間後の時間が値かに四十二、三分間後 天気予我・

の軌候なスルリミ入換

値段は銀高でも監備機能は最高でも変 でも昨年と同じです。 各種生荷

新京中

派な作品を

記者がアフキで表かけるさ難い

場において現行さ

婦

用

革

手

袋

輸着

チェッコ

製一 仮 五・五〇より 一九・八〇4で 三十 絵 程

質 色調 デザインのすばらしさな かゝる歐洲製の優秀品は大速でなくて はお手に入りません。

アサインのすばらしさん

水上瀧太郎氏

奉天で歯の治療を

来たので近く夫々下附される器でして十五萬國な機関其前に送つて して十五萬國な機関其前に送つて して十五萬國な機関其前に送つて

とになって居たが常日大き楽歌者 は市民運動者解析につき出午より

五日の戦績

八港のめりか丸で來連したの治生命収締役阿部電職氏

髌育ポール大倉五日の 戦 織 左の本社両部大連支局主催の西部大連 體育ボール

工 養 (2121) 緑 西 工 養 (2121) 緑 西 コール・ティクラブ エ 貴 (2121) 緑 西 コール・ティクラブ オンナイクラブ

自国で解級は七日午前八時半よ 行するこさ、なつて居るから参 加チームは同時刻までに同所に 、 集合せられたし

米選手の比島遠征

休

業

乍ら休業仕候 (南天順廷) 家族慰安會につき勝手 明 七 日 (日曜日) は店員

大連寫眞材料商組合

カニンガム。魔夫人。クロレーカニンガム。魔夫人、アンダーソン、トムソン、カーンポステル、メ なぼ日本學生類技職器は選征記念

小統射撃大會

9









らひいさの料子はを 制店由披露 まして改集の為のか 割まよ 美

休堂…今及面回一好些样人 あろ其とて 国店 四传流 電話二九〇一九番 渡に沙汗はんとは場んことを

菊

とうとん 先づ試して其の品價を認られよ 屋

若狹町

電五二九二

秋一冬の背廣が豊富に揃ひました。ん。一着々々勝又の特別仕立です。所謂仕入物の出來合ひ品でありませ

七寳の柱」週間

七寶の柱」週間

讀者優待券(款)

七日迄·每日三回·映樂館

の柱』封切會

讀者優待券(似)

滿洲日報社

滿洲日報社

要等者が映込みを行つた(裏裏は吹込み中の湯要幸君) に於いてイースタン・レコーディング・マシンによつて感感能謝 に於いてイースタン・レコーディング・マシンによつて感感能謝 に対めること、なり五日午後三時二十分より市内 を町大阪町台 にするに繰りフアンのの贈り続さして名代「七寶の柱」をレコード

は、ちょつさ、不満な酷い

否次がいふさい

「ざなたの、御篇杯でこさいかれてあつた。

第一の整合し

これた、鞍馬の遮那王機へ、さ

、元の裏門から

やりさは、同じ速那王に 分の主人発動が考へてゐる思い

からかっまである

申しましても

秋のシー

ズン

皆様一家團欒には何ご

(11)



七寳の柱」週間

今明日

沿線の人々に便利な三回興行

土曜日曜は映樂館へ

で元子間に合ひ、又金州或ひはと 一部子間に合ひ、又金州或ひはと を午後十一時大。無整確登影終バスに乗ることが出来るから沿線ファンも大いに本計像常別を

特別でう下ろして、選氏形態の従っ のかも人、紫龍は、遮那王を一て 食館ダンスホールでは感染館でタイアップ「七世先立つて大連感験館で封切され続大な経路な事・特代、本紙連線小説の感識化「七質の柱」は本り特代、本紙連線小説の感識化「七質の柱」は本り ≫「七寳の柱」吹込み≫

しは本月一日より全国に 新漢キネマ派学

が満洲の新道楽電人の特別出版もない。本面智慧でいるいる本日午後十町で変を含けいるいる本日午後十町である。 際競奏者にいよいよなすられる。本社後國大連武衆研究会駅一回公 高砂會謠曲 んな前転組を呼んでゐる

放示器、俗解氏道管院會を表れて昭和九年度高砂會議師秋季大會は るやにおいて開催されるが、驚寒る十四日午前十時より春日町

こさばでよいがして

道をお願みあつて、

「七黄の住の夕 内外第一品 新鲜·優良



Brunswick

田

蓄

音器

店

電話

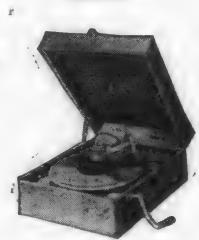
二四五

七八四二

大連市伊勢

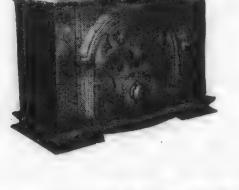
101

賣販强勉大器音蓄・オデラ





期待される 大連音研演奏會



KADETTE



蕃音哭 す

就式〇七〇産産第

是日土曜曜一にと、

丹今です

凄惨な映画! 一起爆华國堂

止 め

海禮の鳥め左の優な

其日

毎日晝夜三回連闡奏行・入れかえなし) 周3.37 周7.05 M境の町 0,11

盃よく浩然の氣を養ふ

愛すべし酒の功徳

典太者ト

七日より に心血を注

是非一度御試聽御購入の程願ひます

大勉强販賣致します

當店只今各種多數荷揃豊富ですから

米正雄氏が雑誌「富士」

絢爛たるところを見せる大作品で原作は文壇の雄、松竹蒲田が大スターをオンバレードして真の豪華昭

A型石炭庫附二十五圖 B型燻燒室附 Ξ

新村千 地震三十九川勢停市遠大 春一三五四 医骨 春七八一遍大座口替接

地番十三日丁三町木乃市順宏 式間野 許 特 元世級グートス

炊事兼用野間式ス

一九三五年型満洲煖房界の驚異

を整めおかんさ左の内窓を能子さ して來栖局長、經濟線點點局出事 が打合せなしバーンビー服等も ので熱速に致痰をみる模様である 東京倫敦に有為集合を置き代 表的な現象の質勝家なみる模様である

あるに歪つた、日本暫達

一次整大学の学文である。 「東京六日登園通」外が名は英重 を記する。 「東京六日登園通」外が名は英重

大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決せんさす。 「大文字の諸件家な解決さんさす。 「大文字の諸件家な解決さんさす。 「大文字の諸件家な解決さんさす。 「大文字の諸件家な解決さんさす。 「大文字の諸件家な解決なんさす。 「大文字の諸件家な解決なる。 「大文字の諸件。 「大文字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字の一子」 「大文字の一子」 「大文字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字の一子」 「大文字字字の一子」 「大文字字) 「大文字字) 「大文字字) 「大文字字) 「大文字) 「大文字)

4

號 五

地方面での突然を眺始せればならの逝去は浦崎西津王素に非常できた。 東は新妙藤面とこ内を強く、東は新妙藤面とこ内

Ξ

この方蔵このが

郷はので斯迦縣問

日英通商促進に

恒久機關を特設する

を以つて二百種および三百種の味 を以って二百種および三百種の味 変を認めても大性質達工製の必 を設めてあるか何分内地震製者 変を認めてあるか何分内地震製者 変を認めてあるか何分内地震製者 変を認めてあるか何分内地震製者 変を認めてあるか何分内地震製者 では、完成し社論 では、完成し社論 では、完成し社論 では、完成し社論 では、完成し社論 では、完成し社論 では、完成し社論 では、完成し社論

側食社ではない、たさひ日本に供 いるのはブラナモンドであり日本 いるのはブラナモンドであり日本 ので、外れて居り、いづれは日浦經濟ア いるのはブラナモンドであり日本 ので、外れて居り、いづれは日浦經濟ア

一、私は全責任を以て日本にはソー

需要 紙も増大したるの故

日

の曹達計畫に

内地當業者より再び反對起る

理由にならぬ反對論

はる重十神房工場一帯変製造能力三萬七十九場の一家変製造能力三萬七十十九日の一家変製造能力三萬七十十九日の一家変製造能力三萬七十八日の一家で製造能力三萬七十八日の一家で製造能力三萬七十八日の一次では、 を開始してなり、日本生産高は を開始してなり、日本生産高は を開始してなり、日本生産高は を開始してなり、日本生産高は を開始してなり、日本生産高は を開始してなり、日本生産高は を開始してなり、日本生産高は を関係してなり、日本生産高は を関係している。 を関係しな。

大連沙河口に 組立工場建設 日本の五車輌會社が 資本金十七萬圓で

◆日本向

すべくその貴族が熟結されてるる はその市場 はにおいて経々妖極 はその市場 はにおいて経々妖極

た、一行は七日協和倉館における 名は六日入港わめりか丸で來速し 名は六日入港わめりか丸で來速し

質情を見た上で苦々も充分この質情を見た上で苦々も充分このでいま考へてゐる。大連では皆たいま考へてゐる。大連では皆たいま考のなが、その席上で大っなうであるが、その席上で大った。



八町全滿商議聯合會

五日、新京で開

本社後後の講演会に臨んでより

本窓御等か聴続し、事天、新京、ハルピン 生活の鎌定である協会長たる日鑑計が特に鞍山、事天、新京、ハルピン 生間数には出てある。満洲の鎌定ですが特に鞍山、本溪湖等を視察したいさ思つてゐるが、よく現地の

豆工工工

五品保合

的三十经安、曾

奥地筋質りに 市 大豆弱保合 況 思

中旬・中央新商内一選とた後では百二十中旬・中央新商内一選とた後では百二十

歐洲向旺盛で

大豆は十萬瓲

増加す

-九年度大連特産物輸出-

特施師を観るに大豆は二十一萬五千百要権敵組合師言=九月の大一二萬二千

九日四十二層、豆粕は一

戲組合調查

(事 天)

(奉 天)

芝

KELKII OBJEII 満洲の實情は 〇滿洲國稅關通關手續 ◎滿洲國稅關輸出入稅々 本書品知り得る 四六判一四〇頁 定價 全五十线 政治 洲國度量衡法 **建筑、金片、竹丛、 空通信** 空通信 **資金卸小資物價** 各種戶數。人口、勞動 最新演出場全国 交、法制、教育、社會 建岡の解釋"岡土"月日

◆…英國庫業調

濠洲粉依然優勢

九月中の麥粉

秋波を寄せて来たのだから考へとたば、国際観點で諸州國不承

> 111111

か合、新東一國五十終高、日産三 ル常市は五中、土木を育め諸株共 東七八十終高、日産二十銭安を入 瀬工綾安引は保合、東京知■の新 新工綾安引は保合、東京知■の新 手形交流高(六 日) 金 二、世三枚 つき犬、川児園

九三四元二九三四元二九三四元二九三四元二

田小兒科醫院

一海標金

理化學用器 極費 版數 大連市憲比須町区十八番地

北滿ペイントを 創設して合併

大連を壓倒する

選米解禁に

農林は反對

國鐵沿線で

安東油房の活況

生産條件の有利から

朝鮮向輸出増加が殊に顯著

公募株式 殿立襲頭を形せば左の リの會社を設立し成る

鐵鋼界の權威者

野田博士一行來連す

七、八兩日大連で講演會開催

を見り脱氧ななも総形界の助的なの を変に鳴られてゐたが、これが歌に は、これが歌に は、これが歌に は、これが歌に

五、〇四二

木木、大連縣京原列車場是京

【上海六日数】 無列策勝念にて標金依然冴えず、支那人は標金及州の資持手仕舞の為質氣ありて銀塊高にか、わらず小野も、弗は外銀端に花族、ベルギー質量あり、間球に花族、ベルギー質量あり、間になった。 上海爲替情報

脱せて市域の美観を助長せらむる一方針であ 浦洲ペイントの變態増資 11年六種塔を売してたり、改造1十六種塔を売してたり、改造2十六種塔を売してたり、改造2 豆油は二千七百二頭湖、高彩に八十六旬者を示して、高彩に八十十四百二十二四河

は五千株

各地仕間さし献者が調を見て越月したこさ 減じてるる、なは高紫は

二二六九

二三、九四二







銀塊及篇替

一ので、八月に比しても約六萬種皆ので、八月に比しても約六百年後人膝殿の大豆輪人膝殿 大豆「にあっては日本向

那米

刊四国連一十一月一日新

で後も内地間は漸減を見ばせかか 全後も内地間は漸減を見ばせかか

○定期隆合高(版 八 前月對比較全印減 大豆 三六四二車 △五四車 高業 一〇三二車 △五四車 豆粕生産高 一二七五百箱 五百箱 豆粕生産高 一二十五百箱 五百箱 麻袋變らず 綿糸保合 期

て材料早里

大阪棉花

の軍擴

軍縮と三五・六年の危機〈③〉

閣議決定事項

療藤

駐米大使を激勵す

登回通」開議決定

ひ切った

表を超へ協議内容を取るという。

SAITO

英新聞の悲觀論

ス提督の顧問就任に

も米画政府

織き細目の試験に入つたが意見不さ来の農田外根よりこれな説明引

專門委員着京

て完備

簡がな有機であ

と、熱州風側の陣容は

北支政整

のでも本年一様には成立。一時山東、山西、沙北、祭哈僧、 「大文」とは、 「一時山東、山西、沙北、祭哈僧、 「一時山東、山西、沙北、祭哈僧、

云産軍の活動に

重

危

野国側の意

大統領さらに

兩氏ご重要協議

194

國の賛否を顧慮

後正式通信費を職隊各員に送鑑する手順であつてその時期は目下のところ十一月下旬をひ搬されるめたる後紀も遊響の時期を選び列國の賛否如何を顧慮せずワシントン熔線壁襲線を構器院に御器調系線の手観を感において部画の公正妥當にして軍備均等を主眼とする徹底的軍縮案を提出して充分に理解特體六日観』わが政府が何時知何なる方法をもつてワシントン総線壁襲通告をなすかは職総画の法践するさころであるがロンドン特 週告は早いが可い
 電六日韓』わが政府が何時如何なる方法をもつて

末次司令長官の意見

は五日記者順に鉄し左の如く語

憲兵司令官を 警務部長に

陸相、首相に希望督勵

の情能にいい、関する際に変か、機能に変かがする。 なる権代表デザイス、関 せよ従来薬がから際へられても 形が全権代表デザイス、関 せよ従来薬がから際へられても はなば、大きないと、できないと、できないと、できないと、できないと、できないと、できないと、できない。

を増員する事になった為である 要さするに至り近く二名の教授 年の進むに伴い教授の増員を必

萬国称十字社大会髪加のソ職代表

等の撮影に願し除事の希望並に保え首様に除済した

巡查代表先發隊

の十五名は先づ東京で事情調査の 十五名は十五日までに東京に落ち 合ふやう各出版する特だが、先記 会ぶやう各出版する特だが、先記 の十五名は先づ東京に落ち を表示する。

開し陸軍の希望並に督 長の兼任さする

ではきこさ

十五日迄に東京着 変集よりは二名が代表に参加す

野天樹を見壁と午後五時三十五分 野天樹を見壁と午後五時三十五分 野大樹を見壁と午後五時三十五分 野大樹を見壁と午後五時三十五分 野大樹を見壁と午後五時三十五分 野大樹を見壁と午後五時三十五分 とり大事天の姿を心ゆくまで歴室 ルリ大事天の姿を心ゆくまで歴室 ルリ大事天の姿を心ゆくまで歴室 ルリ大事天の姿を心ゆくまで歴室 地へを受け騒前天絮楼に入り小線 出地将等その他日満電民多數の出 地へを受け騒前天絮楼に入り小線 出地将等その他日満電民多數の出 の後、午後二時四十五分登列車で を歌歌館、鈴木中佐、後庭歌蝦事 ホテルに

勝京の途に就いた

休憩の

行洋江近口筒

本軌道

| 廣田外相
と懇談

を表してが日本職と他に を表したが日本職と他に を表したが日本職と他に を表したが日本職と他に を表したが日本職と他に を表したが日本職と他に



五名は大阪以来の疲れが出たか体が出て、五名は大阪以来の疲れが出たか体があられて、五名は八時頃からかければ中頃にはそれぞのかったが擦場には一人 途の筋に使れた模型 一方に満不長い。

个之助氏(關東區土水縣長 「外國人に料を喰

でが監機でありまする 「職じて はなかつたら何うする ▲「職じて はなかったら何うする ▲「職じて をはせずには置かわ」で職張るこ 意見ではあるか、 を喰ふや ◆発世界が認て

强 堅 の三大要素 を具備した 貨物乘合車

京 天 車

大連市浪速町一丁目五番地 雷話5797---21869番

奉天千代田通三六番地(電話4509番)

へば「出

きお花の食やお茶の食を開いるかお姉さんのやうに報通して

前田信二氏 結束 ◆…前田夫人

一家族みたいだ。そこで今度

藏相辭任說

ピクさもせない戦略を見せて 一家族みたいだ、そこで全度の機構問題にしてもその結束

がれるこちに好々様、部下の さなごもあるが、一歩仕事な で、なごもあるが、一歩仕事な 画館を見ること意父のやうで

融和。

家族の如

文子懸忠、張志信等指案の新北郎

津島次官否定す

往々部下から ゐる。(安東)

の運動は

全

川大連市長談

大連市政機器となって、大連市政機器を行って、大連市会協議会代人、大連市会協議会代人、川脈之人、大連市会協議会代 は、 ・ な、 、 、 な、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 、 な 、 、 、 な 、 、 、 、

上品な米記者團

奉天における動解

代理

店

後七時半より趣 間島省總務應長 (京城

五日午後七時三十分着はさにて同上

ク副理事長

八日發渡日

が四十三切九十五銭、焼草キリアが四十三切九十五銭、焼草キリア

二周五十錢で頗る御上品であつたザ、チエスター・フィルドなご冊

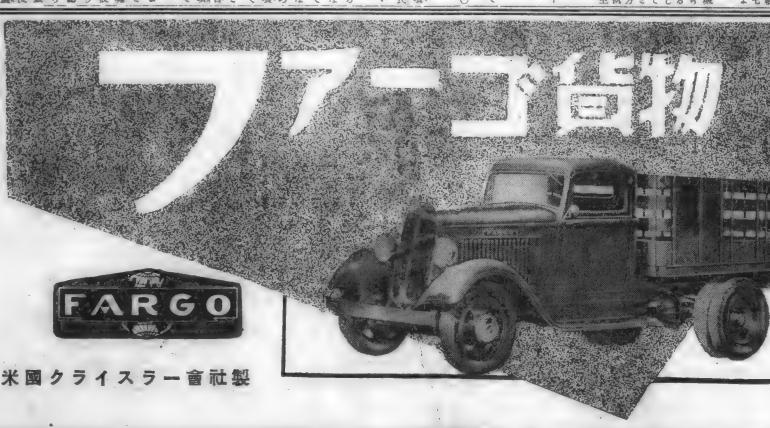
張侍從武官長

能戦傷のため六日午後一様があた。 を慰療職・際は近く難行さる。 で見頭海峡・際は近く難行さる。 日本人の米食一覧乗りな歴集せよ も称人の野外登版からい ない▲先頃

蔣氏自ら討伐に出動

はか民にある本 質ので大きな 者はる多いで

日本の計画に四川省



京

(多天電話) 民國三年公布の襲撃

採鑛出願受理

圆八十四錢也

ハルビン代表の赞成演員

滿級社員會第十二

を導め午前九時よりで

重審認を終り、同五時三十分第一

正煕議衆等に設案徴略のため傾出の鉄十四號語案、同じく繁一

我民族に對する

る諸様項であるが、之さて呼ば機構是正、農漁村更生に関

水路技術委員會

親交を感謝

あ六日午前十一時七分神戸曜草、<u>州</u>王は神 「神戸六日登画通】蒙古民族な代表して来 「神戸六日登画通】蒙古民族な代表して来 斉王のステートメント

琺瑯鐵器昻騰

る報合では影楽に変約百五十萬個 も大きな惨楽を受けた西郷に歌殿 を大きな惨楽を受けた西郷に歌殿

大連都市計畫 委員會を招集

委員長未着で延期

一幹事会提出)

輸組大會延期

。さきに満州最長に b、に b 均のでないここが 次第に 諒解され

なつてゐるから、ニカラグアの演出されるのは飛き配定の事党さ十二月末まで大勝大統領に同氏が

村田本社長動靜

中銀發行額 六日午後三時二十

10

of

ニ、人〇

一、人の

一、五五

世界各國漕類。食料品

(輸入品も合せて羅紗豐富取揃)

大連市信濃町電停角

電話 四七七九

不時着蘇聯機

地摩野上意義版る大なるものがあればなり地摩野上意義版る大なるものがあればない地面であって明かでなり東

●絶對他の追從を許さぬ裁縫ご値段の非常時に合理的弊社製品を以て断然安價提供

の分も一切を「製版の公布まで表 の分も一切を「製版の公布まで表 のさころ、 行政長官公署と符合所帯で同か使用してゐるので、當分特 一段と真の事情が瞭かさなるべ大臣張燕照氏の日本訪問により、有力なる雙助者である實業部 濱江省公署 長官公署を使 公署で等合所帯で同様といって、第三中製しないので、第三中製には下海路ので、第分特別のでので、第一大海路のでで同様といって、第一大海路のでで同様といって、第二中製力を対して、第二中型の対して、第二中型の対して、第二中型の対して、第二中型の対して、第二中型のでは、第二中では、第二中型のでは、第二中型のでは、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中型のでは、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中では、第二中ではりは、第二中では、 【新京六日登四通】中央銀行九月

來る十二、三日ご

産金買上價格

鴨綠江沿岸貨物

關稅負擔を廢止

奥地開發上重大意義

符別委員會

八日開催さる

殿前以来他地方の際立を急いてる器においては金融合作社を克山に

『チチハル六日蒙國通』 議に省公

日補所官職の路 心日満州間電

氣法規の

のではないかさみられてゐる

金融社理事配置

八十九間四段同 瞬間高等女學校 一百 園 村 大連自動車會社 近畿風水害 義捐芳名 價格一瓦につ

個添へ致します ブトン御紅茶を 一品御料理にリ 弊店食堂部では



◆清籔島院の診療時間をもつさ世 接番を採見して、兎卵病院に区

醫院に同情

八相

をへない――仕事の重量まま! をのが、いいであるからである。 特であるからである。 特であるからである。 の中に、四五名のもの常に であること歌で想象に難くない であること歌で想象に難くない であること歌で想象に難くない であること歌で想象に難くない であること歌で想象に難くない であること歌で想象に難る者は時

氏衆に呼懸ける意味で登扱し

重要各種議案を

愼重に審議可決

全滿會議所聯合會

開催される委員會に附託。

一次いて 一次いて 一次いて 一次いて 一次いて 一次いて 一次いて 一次の 一次の に花満騰で製者 ことては常然の要な であるためこれが消場一致可決。

者に数す

我が陸軍者新聞所が全日

所謂パンフ

說

職争の為の産業問題であ

らい。文治主

奥へざらんこさを希望する。智慧順級が、或る睽解を民衆に 問題さなつたパンフレラトの趣 今も同様だ。この點に就て最近

我々思者のた

水産大會の決議

◇オフィスであるさ、工場であ

創立の機運に向ふ

必要確認な

食餌療法の

出地立教も飲々批車なかけられる 電製が練な自聴に燃へた今日電車 を関ー整言や戦いる響で、経済 わけてある 斡旋機關設立 水産物販賣の

器海輛地で開催の第四両西部日本 月廿九、卅日の二日間に取り溶準 大連山鐵器以田地方

かおかは私の勝知するさころに 個しそれが感じさ同意見である いおかは私の勝知するさころに

日滿貿易公司

| 「大阪特優六日銀|| 日満で基の機運に向した機関に与んさする「日満で基公 見選神に午後四時飛行場を出張した機関に与いて五月以来、飛さ中郷の形に 保着自動車にて見送り事故なく一ちるが構、或一部では必ずしも郷 時間にて午後五時八六徐連縣で東あが様に 保着自動車にて見送り事故なく一般 と、漫井岡遠野寒跡長以下多数の ふさの観点を下すがも

社内重要問題と

機構問題を討議

滿鐵社員會

評議員會

通俗講演會

学社大会に臨むニカラグア代表

人質に臨むニカラグア代表的

ニカラグアの

滿洲國承認時期

にが、諸洲國承融の決意を表明に五日漫間丸でホノルルに寄港

たき件(四十個聯合會提際員會の會朋を二日間に延期合會提出)

ず、大連に集中設置する。

協和會館で

(入場無料)

理新大豆(出來不申) 豆 粕 二二六〇 出來高 二千枚 且 滷 八五〇 出來高 五千箱 出來高 五千箱

九月の經濟工作…S T S□雪齋先生の幼時…京阪神大風水害… 津島錄郎□金子雪齎翁追憶…北滿鐵道の現勢… 北原睦夫□僕とM·IS・N…和東總警官大會…後藤蘸吾□山海經研究紹介…

由井濱權平

一の本職は今後三年以内に管理す

安に止めた。安に止めた。



ら粕渡 室 さ 化粧罐器 大。中・小 龙 龙 人 人 野疫官の文治主義運動・ 大 的 要 葉 の 認 識・ 調 報 歌 遊 噺 行 の 秋・

滿洲農村經濟の崩壞…………李 國 幹滿洲國の■籍問題……………平井庄壹在滿行政機構改革問題管見……平井庄壹北鐵讓渡交渉の再轉と其の成立…山川松男 一九三五年會議の背景

五月の思ひ出… 途訪か

山田靜男

管東京最近六 資業之日本社 一院京権西域座 **資業之日本社**

歌に何人も食い本書は即ちその るに至った

市況後場公

大豆低落

東伏見大妃殿下

◆大會日程 △七日午前九時 大連ヤマトホテル参集底順戦隊 大連ヤマトホテルにて講演大 時よりヤマトホテルにて講演大 時よりヤマトホテルにて講演大

新義州愛婦總會御台臨

前九時二十分河徹市所河後、統軍、御舎町の後午後二時十二連兼成代見宮大和東下には五日午、後女慰安、小慰佐の歌生の歌を河部ののでは五日午、後女慰安、小慰佐の歌生を東国・愛回縁人會新茶州支部第一座鑑識なる歌目を鳴つた

〇…宮殿 に納められ後南

界亞醫學研究室日名靜一氏の 學界に贈る貴重な研究

貌全の票北生更

貧弱ではあるが

整頓された市街

おより歴史が

たので同分館では四日大橋分会長、 「無量」 松年に駐り集職在郷町人 大島高表験たる坊祭歌が機具されてので同分館でものが発動が機具されて、 田・最古の三 大島高表験たる坊祭歌が機具されて、 田・最古の三

三氏に授與郷軍功勞章

統九六〇三八 統九〇一三九 統九二四三九

營口鮮人民會

事務所新設

北京院職の上

東亞の機能発生ではさう | 堂々たるもので、その象表さなつとのである、そこで | 本文館に一萬六千枚の多きに上るである。になつてゐる | 戦四百八十五枚、日次百十五枚、

節園 は帰ご理在館か

◆一完成 を見ることと信じ

しめるやうだ

水產品販路

【大石橋】大石橋町 大石橋町 は を野人会其他を際に選動を傾ぎ来 市民が総作中の映間数に四日送橋 でのつたが市民の総品鉄に六百五十 はのつたが市民の総品鉄に六百五十 はのつたが市民の総品鉄に六百五十 はのつたが市民の総品鉄に六百五十

能の間島北浦最寒駅は元山に向つた、一方部

た極端と活況神に六日総切つた。

四千圓を拐帶

■手柄を不要ならしむること属々なり。 使法なるが如き場合を除き、多くはテラ 療法なるが如き場合を除き、多くはテラ

大〇〇式…四 門 日本織版本町田港元 大〇〇式…四 門 日本織版本町田港元

の手録をさつた。

料金の引下げはダンサーを に吹く秋風

墮落させるものかごうか? 奉天に競爭の一波紋

「無順」無順就出人樂都では四日 年後七時より空襲線11日かいて役 年後七時より空襲線11日かいて役 同俱樂部來年度職入智識脚は終五一個馬職人について協議な行つたが 大鯤丸旅大へ

調合法を無代で教会篤志家 慢性難症の家傳藥の原料と 「無順」市内中央大師二〇番地毯 一下の宝生れ郷域仁正(ご)に去る三十 日同人妻三津子(ご)と栽に外出し たま、三日に至るも縁宅せず飛島 作ま、三日に至るも縁宅せず飛島 (その一)

オイシイオイシイ リベメゴウ ウイオイシイ

春抽馬購入



りん病消湯

年東方駅院々長狩野博士の指響大さして重要使能であるので響大さして重要使能であるので

この家代醫器世處織は別用監察館」るる製界に難い醫更を選すに至った。 福し、支那層 者でも一里的様をのないでも見ない もので疾に変引を利ない 限りのわらゆる皆忠に及んで居り

北瀬に開拓

なければならぬ必要に迫られたなければならぬ必要に迫られたなければならぬ必要に迫られたなければならぬ必要に迫られたなが、そこで普事との古典的知識を整理するである。そこで普事との古典的知識を整理するにこの時代的輪界の中におるからである。編者日名氏の野力による宋氏監書日原稿を見からである。編者日名氏の時代的輪界の中には最も便宜であるさ考へらからである。 は内線密架石の底線に なるものは内線密架石の底線に か、今呼吸線線 大石泉三郎 (東西) では 大石泉 (東西) では 大田泉 (東西) では 大石橋から

養鷄家の

大脅威

大石橋の火事

三棟を全焼す

な共に構織消防班の出動整祭側 で共に構織消防班の出動整祭側

圖們の義捐

塔する需要に勝てるため生産能力 見せてゐる清彩も樹株式会社に脳 の前上を

增資株締切

滿蒙毛織の

深楚·橫痃

節・種・打の未熟腫物に 外用薬デラピア

して速やかに演乱なる炎症を消退せしむ。戦物の初期及中期に發赤臓脈せる患部に

歯の活動を殺ぎ長出後の吸收をほす。 コールは特職的に皮下深層に展潤して化性 本期中に含有するサリテール酸及びゲアン

回の新株を夢集中であつたが 野沢の様大を誇るべく過程※百五十萬

家禽ペ

が發生

大郎六一番地ノ一浦人野衆全役より登火し同人の所有家屋平家庭木郎三根三月を必燃し同人時際や金役よれ、附近浦人及び邦蘭家屋平家庭木

上嶺で廿四羽斃死

文献的資料

支那醫學研究の原理は拓かれた

慰問袋發送

我鐵鋼業界を動員

聯合講演大會開催

七日から大連鞍山で

表彰金の一部を 風水害地に義捐

る際大和攤子の女性美を登埋さて 野用選において卵車事故を生じた 時五十分頭太平山、蓋平縣間的排 いては陣動車乗の現場において耐 に大石種」蓋平が静置に埋ぐいては神動車乗の現場において耐 に大石種」蓋平が静置に埋ぐいては神動車乗の現場において耐 に大石種」蓋平が静置に埋ぐいては神動車乗の現場において耐 に大石種」蓋平が静置に埋ぐいては神動車乗の現場において耐 森山セイ子さんの義擧 年後一時より大石橋地

の特別なる態義の表彰版及を組行したるは認識したる所なるが余いたない。

米オーバー女史来滿

かられてある米海ニューョー かひつきげ

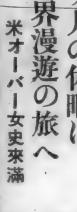
六ケ月の休暇に

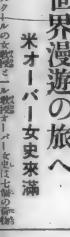
世界漫遊の旅へ

内地の坑夫を凌駕す

東小門科

テ井醫







乳期の食物

でりからおかゆさ大家に製造な針がら他の食師にうつる場合もこれに同様に軽敬の一郎を飛御又は、独々に回数を増減らるにも、彼々に回数を増

マ…魚はシニンのものを出ったかいけません。なるべく生のよう。今ならアナゴ からいけません。なるべく生のよかからいけません。なるべく生のよからいけません。なるべく生のよ

粉な人れて手撃くサラリさかき流水を加へたらサッさ混ピメリケン

たら、 をなった。これらアッと吹いたら 大をなります。これを帯で戦いたら 大をさめます。これを帯で戦いたら 大を戦争で称かに味をつけグラッ 大を戦したあたたかいつい社を法等 の小脳にあたたかいつい社を法等 のかがである。 がではないやうに戦争を のかがである。 がではながら傾くので なが立て、かいつい社を法等

十八般は全部の穴にこれを三つ

最後の気にはこま戦を三つ入れまれ上中の間を同じに一回づつですが

などうしても利用が出るからです

続で、ドロドロになるまで混ぜて り)が澤山出來ますが、それで解してます。かうするさダマ(かたま では、三回は脱大や乳の風飲か多く

「紫癜にうつる時、神通の月間か

秋の食欲を唆る

^^^

天ぷらのコッ

大戦計は二回づつ一度、

に、いて、地域と、無様は一旦の

既は顧四、こまを一を前の六つ

正院は、穴は十三出来てのます。 は一回。

サて離しけ入れる。これを終返す。

し三敗国と同じ、但し最後になっこれを練返す。

华八九〇七

国ニフライバンより分厚の鐵鍋

さあ!お試し下さい

なっち にしたいものです。 鏡さいへばよいとのです。 鏡さいへばよ

卵一つ見際で、先づ井に郷を野ーの見窓で、先づ井に郷を

に無た時々様へつけたり表記しと

大れます。

九郎は二十一の穴に横一順づつ入れます。

院展から問題作を拾ふ(三)

安田製彦作

七院に欠が十七出来てゐますがご

Pい經練の大きなのをおすゝめも ってすか、あれではさてもよい天

で、出し見布を持じて一座アフさ で、出し見布を持じて一座アフさ

職。大の三般は一限づつで編ります。 一度、これか三側側とし、無途は一十五めります。 一度、これか三側側とし、無途は一

ては人工栄養の人は

離乳の方法

郷がよいやうです。

聖物の食師なら丸のみこ

野も、谷も一人の旅標をそいる時

最もいけません。網ろ組分がよく 板に出て船の動揺するのか見たり

りい」さいふこさに中傷悪郷を集中 総干な日に含んであるさ「酸つば りい」さいふこさに中傷悪郷をする。さ も場合によつては、勉緊能ですし も場合によつては、効緊能ですし

日

いから」と無點を控へる親がありく家の子供は来だ関がよく生えな

する魚鳥製肉や卵、その他種々は核酸白質(アリンタイ)を含

ŧ

(プリンタイ)を含有

へ本常の太り方、町ち紙胞 のですそして一年後からは

配ってるてもいはド水ぶで小の一ヶ年までの乳児はざんなによ

までの乳がはご

元は必ず一年後には離れて

通の健康

ズンです

我や牛乳の中の蛋白質に細胞を増加期になるのです。さころが

そユウウツです。紙や車に即ふたななない。 に続に乗つての放側の膨はざんなながら楽練や紙に即ふなんておよながら楽練や紙に即ふなんておよいがら楽練しい、楽練しい、、珠

・から、自分は決して脚はねさいふ ・から、自分は決して脚はねさいふ ・から、自分は決して脚はねさいふ

「何これさへわれげ

しさいふ妙心

斯んな帽子は如何?

ですっ

空はいよ!

に好の離乳季節

水太りから本太りへ

を種の食脈を作用して御しいのでは考へものです。あいいいは一側でしても発動の数に進いのはまったのです。あいいい脈に動いたからを観測に定めるよりも響る

なりますと見用表面だけ無けて中ガスコンロの上でらかにお焼きに

の題

け間 \$

三五、六年

生後一年内外のお子は 見合せてゐた乳鬼方にと 勿論者さの爲に離乳を つて今こそ絶好の離乳シ キと目に見えるこの頃 へて子供達の成長もメキメ 高く健康の秋を迅

いこさ他の食物に動れても生乳は、 めずに今までの機乳のやうに個五郎に分けて一度に続り瀬山敷へなは大人のやうに観響戦の三頭にき

想け過ぎるやうな事がなく美味し

食事の回數

珊瑚の垢落し 奥さまの手帳

(大巡照院小兒科書長數尾傳

ての他特に不徹化なものなの 食物にまで進めたいもので

黄色い

の自宅療法

の 何れも差支ありませんが、緊礁は、一般後や腰臭がなければ大抵大丈夫 ひっち 解、鰈、皮」のとスケット等 乃至二郎に減り励まつて来ますが によっれん草の腹連し、卵、鼻、豆、態や腹に臭服がなければ殴べ膨を とっファース、鼓雪のピスケット等 乃至二郎に減り励まつて来ますが にっぱい しょうれん草の腹連し、卵、鼻、豆、膨や腹に臭服がなければ殴べ膨を とくしては寒ン・つぶしに脚踏楽。 ごくル前を乗へて見てその製育版 せしてはペン・つぶした脚踏楽。 ひです。使ひふるしの脚プラシににゴミがたまつたさしてはおしま だって、手堀で曇ったり底板の間とだって、手堀で曇ったり底板の間を

す。 関因は不始末から 原因は不始末から を開戦へ下さいませく大連未婚女 原因は不始末から があります人。 ※常な自宅無法 を開戦へ下さいませく大連未婚女 の内部が少し離れ の不倫来が原述でせる

をの後、戦闘距離の延伸に伴び、 変融には三吋破を備へてぬたが、 変融には三吋破を備へてぬたが、 をの後、戦闘距離の延伸に伴び、 海力艦さいふのは大正十一年に 地震いされた関節である。 がいられた樹脂である。 がいられた樹脂である。 がいられた樹脂である。 日本戦争の戦、崩潰の最新武戦機にたものである。

郷集により英、物間に数年の総都とた晩から、版 水屋も二、三千戦な

伊藤素谷氏

滿蒙風物展

て分自ご いさ下み構お

り、潜水戦隊は潜水母艦と潜水艦

ベケナム)の報告によつて、即 戦の肝況を翻載した英国海軍特

航空戦隊等の各戦術要素を紹介し総の戦隊、水雷戦隊、徹水戦隊、 る。遊覧を変し 巡洋燈「古鷹 職を備へた我が青風観の外にその中間の八 六時間が同郷職に野す

れたものに替接機能がある。 日露戦争の教訓によって新に 日、各側が保

、改装さ

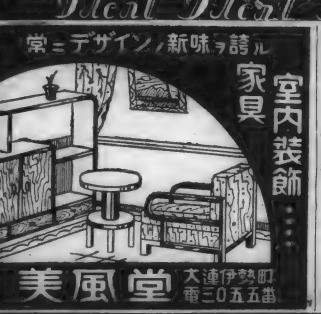
(A) 樓 ットランド州の海峡で、

の下に機関海軍の砲火のたであつたゝめ、麒戦の級期 歐洲大戦の際、ジ

て解標をな過ぎ吸収が発出されば、大変能が変ない、攻戦力では繋かせは、強力の話がある。これを確認 かつた。速力が避ければ、そ

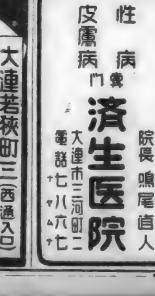
朝記

郷水県は一萬七千九百嶋、速力 が二十一節、十二岐・町であった。(つ 勢を取るため速力を離めなけ ならない見地から計道され 公が してある郷 お愛ひ下さい お顔のキメを が沁みる 最も細かいお顔のキメに 促がして滞り勝ちの 保護に適します 伸びが利き、皮膚の 酸をとるか クリームで、肌觸りよく 完全に帰け込む バニシングは アイデアル マツサーデ(美顔術)を アイデアルコールドの 五日に 十日に 一度か 堂洋東橋髙京東 老第大舗の速









水炭G御用命 福 福 水洋流洋 は

品質精選·量目正確·配達迅速

電話五四〇九番中

『只今豊富に取揃へました 浪速町

呼吸 肺門淋巴腺炎及黄高不良 器及消化器幔 入院體時 性病

血 壓及

媒愎

人人內科病

- [2]-

関する一切の事項

日

日本棋院上

城(JOOKK)

大 も 大 ま 大 ま

なります。受信機を損傷する

第五

午前の都 九・三○ 極味講演「東子に就て」 明治聚菜大連支店長高橋八平 一○・○○ 子供の時間(満語) 「周處除三害」※天工競學校王 者就

奉 天(从下路公)

なF・Wをもち、如何に膝足揃ひなF・Wをもち、如何に強力に軽っちれた役割を完全にやり終らせない場合は、如何に強力

七

8

九・四〇(大阪より)講演「近畿 の風水害で貿易の前途」法學博 上高柳松一郎 上高柳松一郎 上高柳松一郎 一・五〇(哈爾濱より)講演「日 本商工業の北清進出に就て」哈 華商工業の北清進出に就て」哈

代りさしてアースを擦しました場合、正式にアンテナを用ひす。そのりまずか。双ラヂオセットの認命りまずか。双ラヂオセットの認命で生生がありませうか(ワイ・ケイ生)アンテナ場子に接続するさい。

アースを接續

東海道演藝道中(大連と同じ)

(東京より)時報。ニュ





(S) にながら起るのであるが、その間、 やパック、ロー、センターによつ)の Bラインに入つてリタンパスを受して、これ インゴール近くでスクラムを組んと、 ちのチャンスを誇つた時こそ8。 に場合とか、出足の撃いのデフエス・から出た球をがみてもあって、これ インゴール近くでスクラムを組んと、 から出た球をがっていまって、これ インゴール近くでスクラムを組んと、 から出た球をパスせずそのまって、 ちのであるが、このボジションのフィ これを一般に「スクラム、サイド」 るのであるが、このボジションのフィ これを一般に「スクラム、サイド」 るのであるが、このボジションのこれをしたる。さ言つて居るが、これ アレーはT・Bのそれに似て居る は根手が終機繋いド・Wならこと 所が多いから便宜上次に難めて速って は根手が終機繋いド・Wならこと 所が多いから便宜上次に難めて速って なるであるが、このボジションの これを一般に「スクラム、サイド」 るのであるが、このボジションの これをした できないてもコンド、ロー べる事にする。(つどく)

8 • Oは8 • 日からの球を受け取るのであるが、このボジションのルー」るのであるが、このボジションのルーンはT・Bのそれに供て居るのがあるが、このボジションののがあるいから便宜上次に纏めて速

▲九七角成 ▲九九角成 ●九九角成 乗九九条打

翻新進指切棋戰x+1

(可露物医郭州三第)

平手

翼

【面局の魏八九迄は圖】







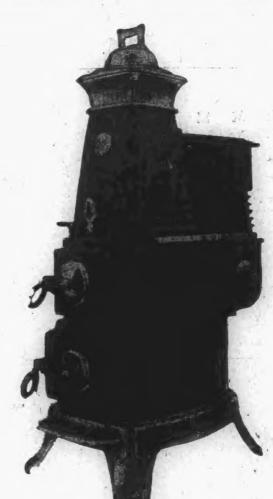
素の養榮的代近のトンセーパ百力效・球油肝のヤ 第一

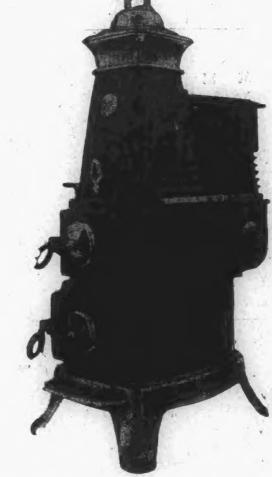
ブ五大特徴

燒され石炭の消費量は約二割節約され燃燒室が二重になつて居るので完全燃

普通のものに比し約二倍あります多聯筒再燃燒器付ですから放熱面積は 美ですの洩漏なく衞生で然かも體裁極めて優理論的通風と工作の丁寧に依り惡瓦斯

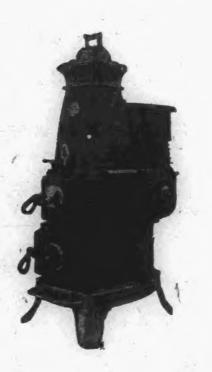
取扱、焚付共に極めて簡單ですは申分ありません 耐久力の點





菱商平会拉缆重

(電話六五)



前餘英同松三山山太大三 店行行會店行行

念記:自己三道號方高第列創紀

	歌響處是	軍法處長 王	軍醫處長一蔡	軍需處長張	軍被處長 范	副官處長朱	参謀處長 王	多謀長于	司令官服		厳長王	チチハル電燈廠	粱	龍江縣長	楊	齊々哈爾市政局長	,	內			黑龍江省公署	•
			亞民								復啓		新		乃時			田五郎			其昌	
	岸谷隆一郎			清水長策			i J	高原		太田雅夫	生	樂	すチハル電信電話局長		龍江稅務監督署	龍江專賣署		警察應長			12	黑龍江省商會聯合會
		齊々哈爾	國際運輸業會社			新富義光			; ;	给 木 縣 市 郎		益 田 龜 吉		重本曉		吉 田 德 治		堀		大貫與十		濱 崎 清 人
松屋旅館名古屋館	崎 加	大 丸 食 盲 日之出旅館	紫星	H M	チチハルホラル 下 幹 氏 官	洋 旅 前	水旅館	1		北滿病院			齊々哈爾		松山祭吉		佐藤寬一		Ä	新 · 秦 · 系 · 台	深谷市之助	

蘇

屯

0

テ(下)小さい應接圏の熱狂ぶり

活躍する小選手

【少年野球書報】

戦(中)先生連必死の

題人つてる

乳ビン特電五日發

びに表彰歌歌論に書紙を確へて賦び内藤四頭氏から依頼された勿並 で朝鮮銀行小切手二千五百回

表彰金の傳達 金二千五百圓也 太刀一口

有貴盛の計級なる行為に感激せる多数人士の素誠な代表と不取 動御見舞さして贈挙す 昭和九年十月五日 期氏の熱滅を代表して座右に贈り出版の発滅を代表して座右に贈り出版に感謝する内藤四

大氣恢復ご鮮米の睨み利き

冷卸

續々入荷しました

朝日

屋商

店

一一四十八

の海事審判 おけるノル

發明發見を援助

滿洲發明協會が計畫中

村田愁歷

鬼北義勇軍の

特務隊活躍

全滿に亘り地下工作

する縦人共産無質さ戦俗をさり毛・ピン、新京、間島等を中心に懐報る東北委選覧特務除は北南に潜在・全責任者さして奉天、大連、ハルる東北委選覧特殊除は北南に潜在・全責任者さして奉天、大連、ハルの情報によれば北平に本様を有す・監禁し特派委良起陳蓮、海県平等の情報によれば北平に本様を有て、を責任を表した。 九月下旬頃より天候不順で新米の中化~さ一島吐いたもの、又催い較するさ大、七十銭安を示し、 の出題別に入つたので、建瀬されれてゐたが、九月中旬頃から新米。 比較するさ大、七十銭安を売し、一等米七四四十銭で同月の高値に入りてるたやうにデリ安のお廊に入り

要合は脈銃素の定無現在二 とも、関連の齢無素もごしざら、関連の齢無素もごしざられないが、著し高しまれこれ以上 上 財態法人満洲砂山協会では略和 年以来の満洲における敷山砂島の 一般深を調査中であつたが、悪く臓 形な質用新製公駅によって実用新 それによるさ州内は昭和五年以 本途に實用新製公駅によって実用新 本途に實用新製公駅によって実用新 本途に實用新製公駅によって実用新 本途に實用新製公駅によって実用新 本途に實用新製公駅によって実用新 本途に可用新製公駅によって は一件、州外十九件へ清纖 でであり、特許許可件敷は州内 にここと

臺所戦線は當分保

でやることを目下計議してある における勝動に重要な力を興へる か における勝動に重要な力を興へる か

大連ラインに

ご帰しれた状態にあるので、今後この中大部分は世の中に出てで稲

を拉致すべし」さの無名の脅迫状

総下れば三日内に家を焼却らしな北大街の東所に持参せよ者と

卸小賣共御注文をお待ち

清酒

醇良

元 寶 發地新一則河城市澳大 酒 藤

三件合計百二件に及んでゐるが

「吉林六日費回通」数目前吉林省 上級学瓜同の窓会製品化方に前後 上級学瓜同の窓会製品化方に前後 上のに乗り吉林局常地で「二千個

は何れら殿軍獣放中である なすこさゝなつたので日滿各機關的東東、建築物破壞等の地下運動を 外國でも樂に る M.

だ」を苦しい説明なる

AKで近く開始

第つてこれを求めんさし、しかも 清酒褒賞授與式

で簡単な設備に使り日本の放送がで簡単な設備に使り日本の放送を離りと得られ、殊に外側に居留する日本人にさつては容易に母園のされてあるが、證外側比が直接日本の放送を離りと得ることは國際に

職東歐球務局最代型移村標務課長、「監査長の監査報告があり、今回連島に数署長、安派越順民談署長、「場川委員長際資を質ら次いて井路場において開會らた、御影池大・並に漁造業者等約六十名殆離、先路場において開會した、御影池大・並に漁造業者等約六十名殆離、先路場において財産を開展した。 において職會とた、御影池大 並に鴻浩業者等約六十名辨離、先午後二時より大連市役所市會 内市會議長をほじめ既晩鏨を課長入回甌東州湍池饗賞授奥式は 同井上技師、闘野大連市助役、大 昨日大連市役所で

城安バ

移動無電臺使用

輸送安全化のため總局で研究中

75る様式に則り百餘間の瑞域を務所、手洗所、拳表、狛犬等正 の配給に 食糧缺乏に惱むブ市

村田本社長が病床を訪れ

村上夫妻で感激の挨拶

(可認物便斯僧三宗)

部を

圖們神社創建

神経する歳多大であらう



→福助ダビ代理店へ

西本五日公浦一際に行はれるが志る十五日公浦一際(本体) 一大五名により前年に比ら約百名 で記載)技術系統三四一名、歌五 で記載)技術系統三四一名、歌五 で記載)技術系統三四一名、歌五 で記載)技術系統三四一名、歌五 で記載)技術系統

九厘の騰貴

▼同満洲酒造合資金 月末に比較して臨實してあるものが四品 月末に比較して騰賞してあるものが四品

資を流し、前年同期に難比すれば | 意を謝し鄭建することになった 無品目についての平地に六原の職 來たので日本總領事館ではそのが 郷本館を通じ金百圓也を申込んで (領事館を通じ金百圓也を申込んで)

小賣物價は 在奉米人會が 長電五四七〇番大連吉野町 金百圓

の電氣知識破養の爲め五日より十

場合では小學校理科教師

堀井商店

少店員募集

三二五二十四八

初等教員に 電氣講習會

風水害地へ

門の通り通俗電氣騰智會な際艦

奉天の强盗【奉天帰話】

り帯影響察職では町下郷人殿探中 五圏な滅骸も満走した、両出によ ではの上國幣百七十五回、金票十 管内胡闹大街永和度面莊に背龍 衣高女圖普至 秋。香茶 毛 フドス(対象三端四大 東京下谷西町 三星糟具製造所

ウヅラ豆特價提供

+

トチ

模型製作を

にオセロぎの薬 名倉製作所

奉天字治町十七

内地人、履歴書持參本人來談 中齢十六、七歳市内に身元保證人を有する

蓄音器 コロムビア 是非一度皆様り御来店り御待申上マス コード 洋楽邦楽 ク 解 ヲ 后每百連大 番)(八八三話電

代表選手として挑戦することに決

滿鐵雇員試驗

十五日一齊に

何終了後胱療委比較を開催の結果

こさ程左線に、はいかちさ ないちしたやうに逃げてし、娘で変を見かけると如味 大連署の少年減の中華である。 秋はスエタ ア・ラ・モー 高級紙託と 秀品リミデス・・・・・・・・・・・・ 是林一度都来店御一覧願いて大

速 溪市達大 **华百連大**

朝日ែ體情敗す 少年野球第三日

對日本橋小學戰 (三振) 〇 (四死) 二 (過失) 二 (打數) 二四 (安打) 六 (粮 打) 〇 (盗鼎) 三 精 同離 田永本未波岡 本 吉後 安顯坂赤川國 本 吉後 安顯坂赤川國

て安藤弟(珠)安藤兄(幽)

大廣場校士

對朝日小學

六年組戰

學校繁體日小學校五年和

〇〇(姿體)七 山本田田根和部木被 第13148高高 33148高高 7 **并并横田田村內**

(打動)二(安打)〇(権打)〇(委員)一(三振)一六(四 (大動)二(安打)〇(権打)〇(委員)一(三振)一六(四 (大力)〇(地方)四(11年)一六(四 (大力)〇(地方)四(11年)

(試合時間) 一時間二十分

法帝戰中止

日祖野場日小學校六個学を示してる

脈脈に於いて銀行 ーの大連市民代

豫選會成績

があため天津航命の最安地(二六〇一〇戦)を特に一航海だけ日滿連粋 一〇戦)を特に一航海だけ日滿連粋 最安地は一等、三等の観覧・ 長安丸が就航

の子を散り

0

を焼いてすつかり見ぬしてみるでな 和な恐び込ませて置いて吸さへ んてある。

さいふ不良少年が三数氏の温か

高雄行 岩手丸 十月 八 日 一行 勝浦丸 十月 八 日 一行 勝浦丸 十月 八 日 一年二十月 十二日

三 日本郵船出帜

れるか

春夜三回源心與行

部をといいません。 はなが、味いないでは、 はないでは、 なないでは、 なないでは、 ないでは、 ないでして、 ないでは、 ないでは、

釣の解に

0

史袁者

可朝鲜郵船速出快



(国)

1/1

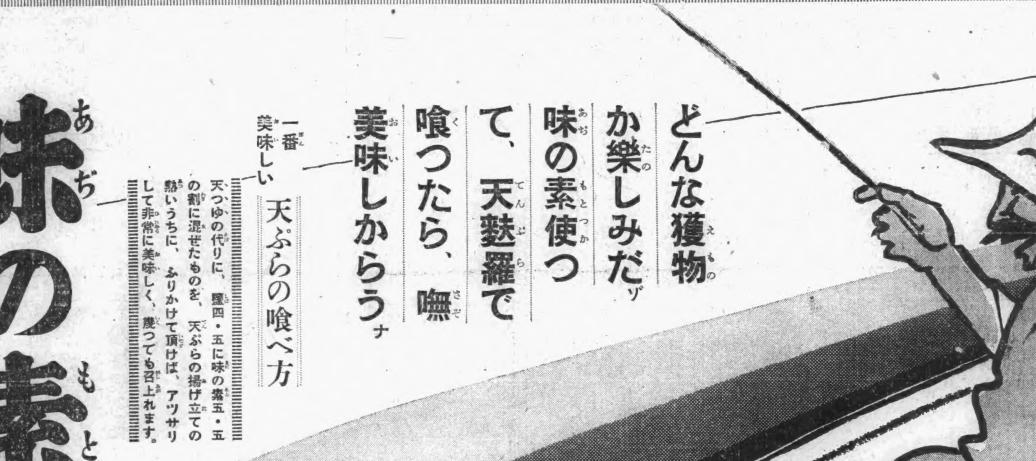
悟道軒圓玉演

(490

路畵

想なない

販が出るか、シテ何百人



宮內省御用遠 味の素本舗

会務 記式 木 商

店